

羽村市学校施設長寿命化計画

令和8年3月改定

羽村市教育委員会

はじめに

我が国の公共学校施設は、第2次ベビーブーム世代の増加に伴い、昭和40年代後半から50年代にかけて多く整備されています。本市においても昭和39年度に整備した羽村第一中学校から昭和57年度に整備した羽村第三中学校までの間に集中して現在の小・中学校が整備されている状況です。それらの学校施設が一斉に更新時期を迎えつつあり、老朽化の波が押し寄せ、厳しい財政状況の中、今後、人口減少と少子高齢化が加速的に進むことが予想され、老朽化対策が大きな課題となっています。

このような状況下において、国は国及び地方公共団体等が管理するあらゆるインフラを対象に戦略的な維持管理等を推進するため、平成25年11月に「インフラ長寿命化基本計画」を策定し、各インフラの管理者は「インフラ長寿命化計画（以降、「行動計画」という）」及び行動計画に基づいた個別施設ごとの具体の対応方針を定める計画として、「個別施設ごとの長寿命化計画（以降、「個別施設計画」という）」を策定することを決めました。また、平成26年4月「公共施設等の総合的かつ計画的な管理の推進について」を全国の地方公共団体に通知し、その中で地方公共団体においては国の「インフラ長寿命化基本計画」を参考に公共施設等総合管理計画を策定し、公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進するよう要請されました。

羽村市においては平成28年3月に「インフラ長寿命化基本計画」の「行動計画」にあたる、「羽村市公共施設等総合管理計画」を策定し、公共施設等の更新、整理統合、長寿命化等を計画的に行うことにより、財政負担の軽減・平準化、行政サービス基盤の再構築を図っています。

こうした状況を踏まえて、「羽村市公共施設等総合管理計画」に基づき、学校施設の特異性を考慮した個別具体の整備方針等を定め、トータルコストの縮減及び平準化を図る「個別施設計画」として「羽村市学校施設長寿命化計画」を策定するものです。

羽村市学校施設長寿命化計画

はじめに

第1章	学校施設の長寿命化計画の背景と目的.....	1
1	背景.....	1
2	目的.....	1
3	計画の位置づけ.....	2
4	計画期間.....	2
第2章	学校施設の目指すべき姿.....	3
1	安全・安心な施設環境の確保.....	3
2	教育環境の質的向上.....	3
3	地域の学習・防災拠点としての学校.....	3
第3章	学校施設の実態.....	4
1	対象学校施設一覧.....	4
2	学校施設配置状況.....	5
3	学校ごとの学級数及び児童・生徒数.....	6
4	児童・生徒数の推移.....	7
5	建物の状況.....	9
	(1) 公共施設の状況.....	9
	(2) 学校施設の状況.....	10
6	学校施設の老朽化状況の実態.....	12
	(1) 構造躯体の健全性の把握.....	12
	(2) 構造躯体の健全性の評価.....	13
	(3) 躯体以外の劣化状況の把握.....	14
7	施設関連経費の推移.....	18

第4章	学校施設整備の基本的な方針等.....	21
1	学校施設の長寿命化計画の基本方針.....	21
2	目標年数の設定.....	23
第5章	基本的な方針等を踏まえた施設整備の水準等.....	24
1	整備水準の設定.....	24
第6章	長寿命化の実施計画.....	25
1	改修等の優先順位付け.....	25
2	長寿命化の効果.....	26
(1)	試算結果による今後の維持・更新コスト.....	27
3	改修等の実施計画について.....	29
4	更新の課題と今後の方針.....	29
第7章	長寿命化計画の継続的運用方針.....	31
1	情報基盤の整備と活用.....	31
2	推進体制等の整備.....	31
3	フォローアップ.....	31
■	資料編.....	32
1	建物情報一覧表.....	32
2	学校平面図.....	33

第 1 章 学校施設の長寿命化計画の背景と目的

1 背景

本市には、小学校 7 校、中学校 3 校の学校施設が設置されています。学校施設は、本市が保有するすべての建築物の延床面積のうち約 4.5 割を占めています。その大半が急激な人口増加に伴う児童・生徒数の増加に合わせ、昭和 40 年代から 50 年代に集中的な整備がされました。そのため、学校施設の約 9 割が 30 年以上、8 割の施設が 40 年以上の築年数となっており、全体的に施設の老朽化が進んでいます。

一方で、学校のニーズは多様化し、時代の変化に対応した学習内容や形態への対応、生活空間の快適性、防災対策、環境負荷の低減など、質的な向上が求められるとともに災害発生時の避難所としての機能も求められます。

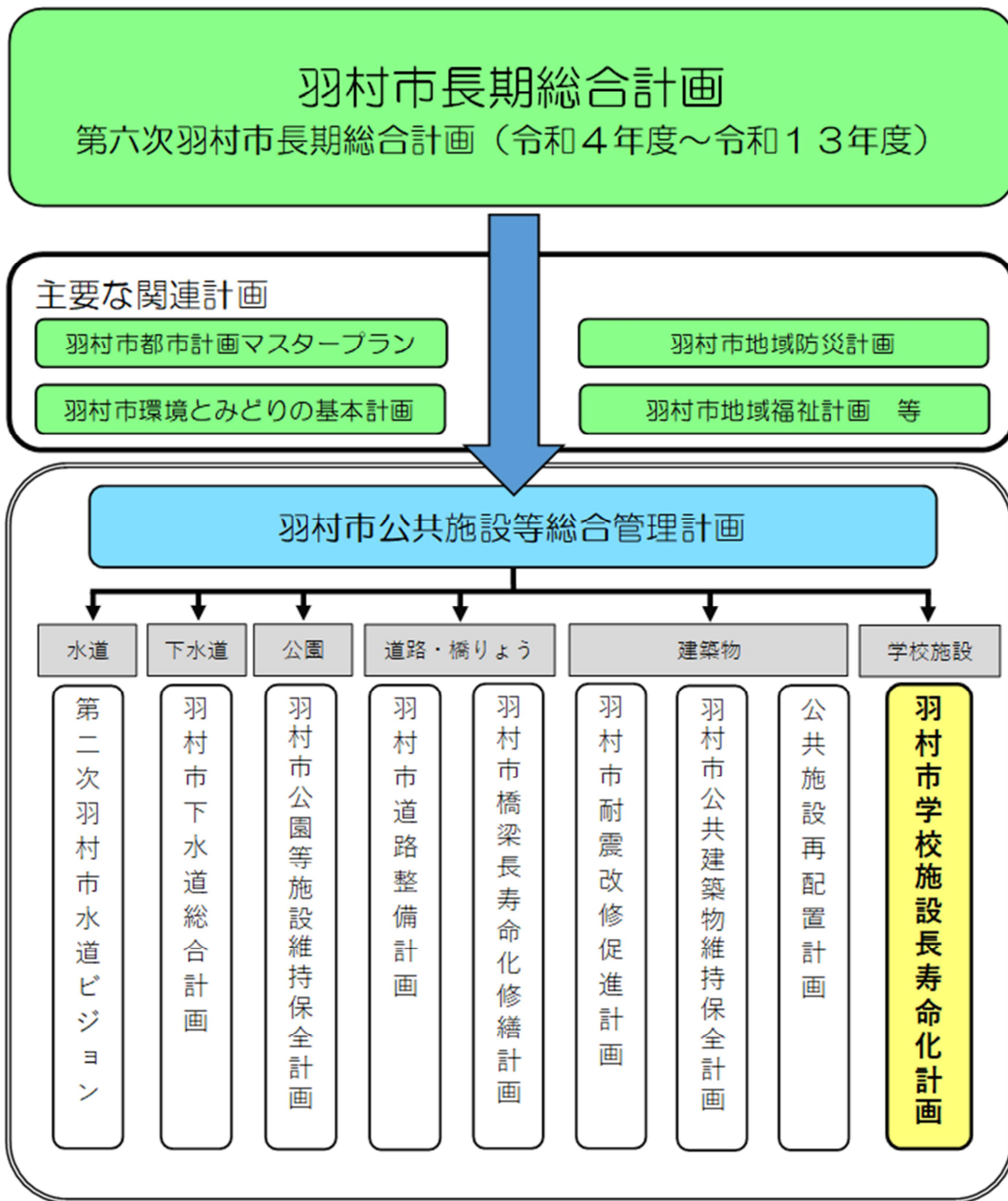
今後、多くの学校施設が更新の時期を迎えることになり、多額の費用が必要となるため、適正な維持管理が課題となっています。

2 目的

本市では、平成 28 年 3 月に「羽村市公共施設等総合管理計画」（以降、「総合管理計画」という。）を策定しており、これに基づき学校施設に係る長寿命化を図るため、「羽村市学校施設長寿命化計画」（以降、「本計画」という。）を策定します。

計画的に施設の長寿命化を図ることにより、トータルコストの縮減と平準化を図り、施設整備にかかるコストを総合的に抑制していくため本計画を定めることとします。

3 計画の位置づけ



4 計画期間

本計画は、総合管理計画（平成28年度～令和27年度）と連動させて、令和3年度から令和27年度の25年間とし、コスト試算期間は40年とします。

また、維持保全計画や学校改築事業の状況、地域全体の公共施設のあり方、人口変動など、学校をとりまく環境の変化を踏まえて5年程度で見直しを行います。

第2章 学校施設の目指すべき姿

1 安全・安心な施設環境の確保

学校は児童・生徒が一日の大半を過ごす学習・生活の場であるため、安全・安心かつ快適な施設環境を確保することが必要です。

児童・生徒が毎日通いたくなる魅力的な学校であるよう、防犯性、安全性、快適性に配慮した施設整備を図ります。また、年齢や障害の有無に関わらず誰もが学校施設を利用できるよう、ユニバーサルデザイン化を積極的に進めていきます。

2 教育環境の質的向上

多様化する学習内容に対応するため、ICT環境の整備をはじめ、高機能かつ多機能な教育環境を整備するとともに、トイレの環境改善、電子黒板など新たな社会的要請に対応する教育環境の質的向上を進めていきます。

また、少人数指導や習熟度別学習、ティームティーチングなど多様な学習形態を展開するための空間整備を進めます。

3 地域の学習・防災拠点としての学校

学校は、児童・生徒の教育施設であるだけでなく、地域の防災拠点や避難所、さらには生涯学習の場としての役割も果たす施設です。このため、それぞれの役割に応じた機能を備えるとともに、安全・安心な施設環境を確保することが必要です。

誰もが安全に安心して利用できるよう、地域とともにある学校としてふさわしい機能を整備していきます。

第3章 学校施設の実態

1 対象学校施設一覧

名称		区分	住所	敷地面積 (㎡)	延床面積 (㎡)	建築年度 (年)	築後年数 (年)
小 学 校	1 羽村東小学校	校舎	羽東2-18-1	13,926	4,303	S40	55
		体育館			846	S60	35
	2 羽村西小学校	校舎	羽加美4-2-9	14,361	4,525	S63	32
		体育館			929	H2	30
	3 富士見小学校	校舎	五ノ神4-9-5	12,304	4,531	S44	51
		体育館			1,396	H5	27
	4 栄小学校	校舎	栄町2-17	11,321	3,909	S46	49
		体育館			1,308	H7	25
	5 松林小学校	校舎	羽4122-2	16,001	4,467	S49	46
		体育館			772	S50	45
	6 小作台小学校	校舎	小作台4-13-1	11,550	3,811	S51	44
		体育館			754	S52	43
	7 武蔵野小学校	校舎	川崎693-1	15,709	4,870	S54	41
		体育館			753	S55	40
中 学 校	1 羽村第一中学校	校舎	羽中3-6-33	22,483	6,656	S39	56
		体育館			1,474	S60	35
	2 羽村第二中学校	校舎	富士見平1-16	14,977	6,223	S46	49
		体育館			屋体 1,782 クラブハウス 301	H5	27
	3 羽村第三中学校	校舎	川崎697-1	23,354	7,807	S56	39
		体育館			1,029	S57	38

※令和2年5月1日現在

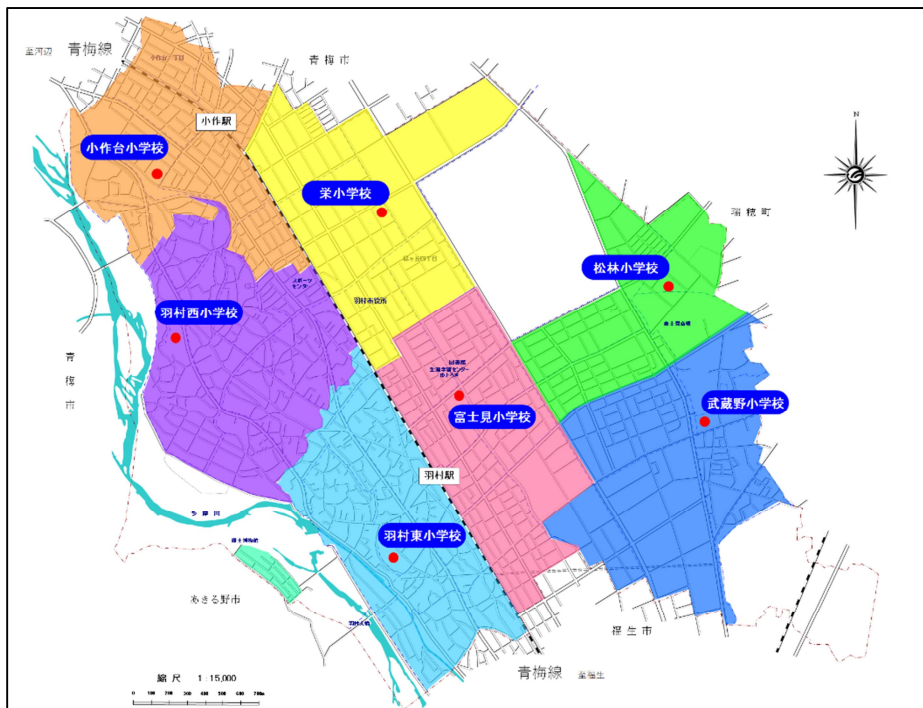
※倉庫・簡易建造物等を除く

2 学校施設配置状況

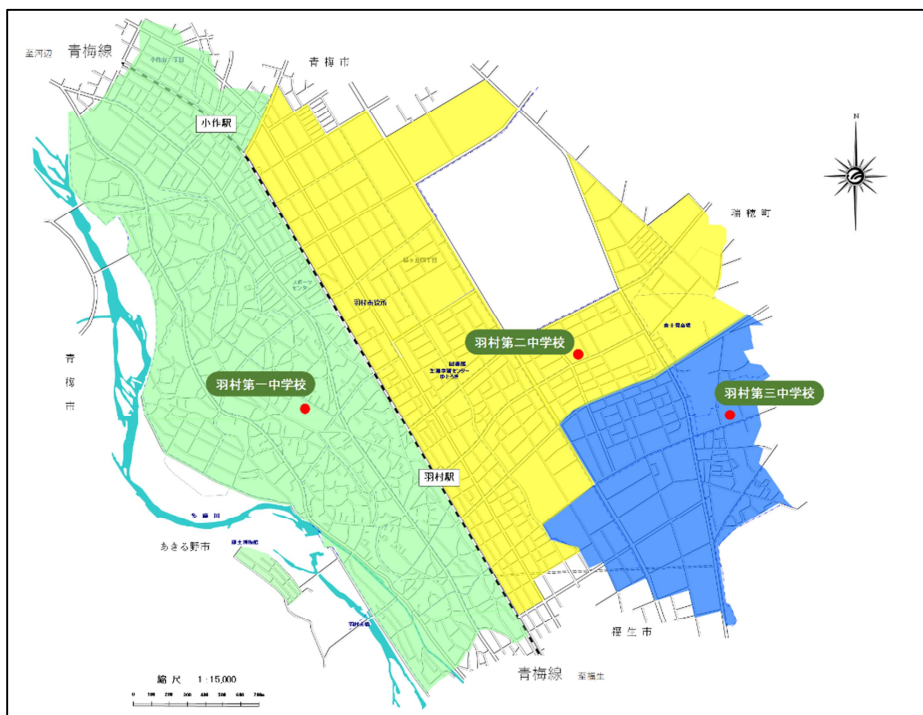
市内の小・中学校は線路を境にして、西に小学校3校と中学校1校、東に小学校4校と中学校2校が配置されています。

また、学校通学区域は下記の色分けのとおりとなっています。

■小学校通学区域



■中学校通学区域



3 学校ごとの学級数及び児童・生徒数

〈小学校〉

単位（学級、人）

学校名	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特別支援	計
	学級数	学級数	学級数	学級数	学級数	学級数	学級数	学級数計
羽村東小学校	50	52	51	54	70	57		334
	2	2	2	2	2	2		12
羽村西小学校	70	61	72	73	82	64	32	454
	2	2	2	2	3	2	4	17
富士見小学校	93	95	91	98	85	98		560
	3	3	3	3	3	3		18
栄小学校	61	58	71	56	65	69	21	401
	2	2	2	2	2	2	3	15
松林小学校	33	28	30	33	29	34	20	207
	1	1	1	1	1	1	3	9
小作台小学校	55	73	69	65	74	62		398
	2	3	2	2	2	2		13
武蔵野小学校	58	65	76	83	75	113	19	489
	2	2	2	3	2	3	3	17
小学校計	420	432	460	462	480	497	92	2,843
	14	15	14	15	15	15	13	101

〈中学校〉

単位（学級、人）

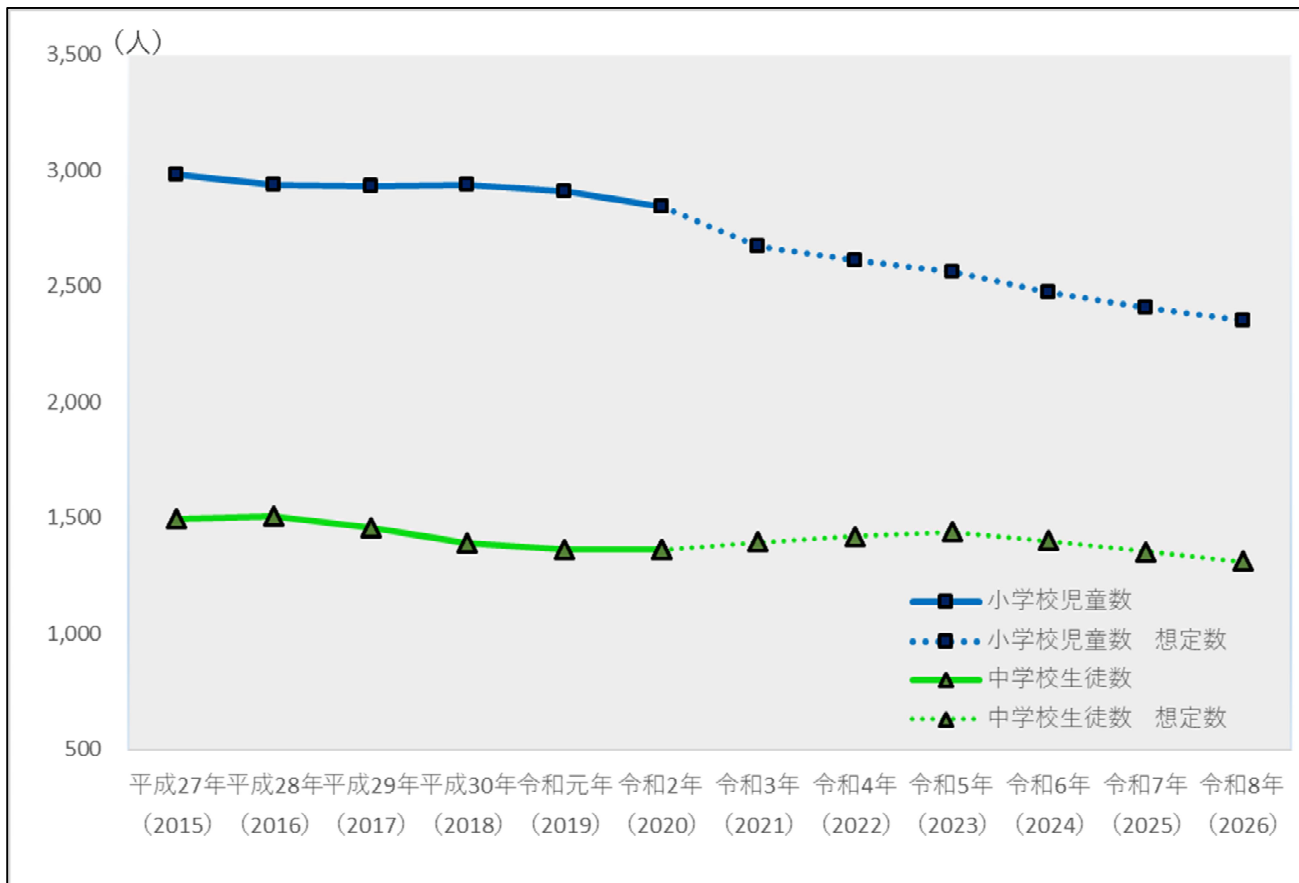
学校名	1年生	2年生	3年生	特別支援	計
	学級数	学級数	学級数	学級数	学級数計
羽村第一中学校	206	181	203	11	601
	6	5	6	2	19
羽村第二中学校	149	183	147		479
	4	5	4		13
羽村第三中学校	88	92	84	17	281
	3	3	3	3	12
中学校計	443	456	434	28	1,361
	13	13	13	5	44

※令和2年5月1日現在

4 児童・生徒数の推移

住民基本台帳に基づく小学校児童数及び中学校生徒数のこれまでの推移、並びに未就学児数における想定値によって算出した今後の推計を確認すると、児童数は減少傾向にあり、今後もこの傾向が続いていくことが想定されます。また、生徒数については、令和5年まで増加傾向にありますが、その後は、児童数の傾向に伴って、減少していくことが予想されます。

■児童・生徒数の推移



〈小学校〉

単位 (人)

名 称	平成27年 (2015)	平成28年 (2016)	平成29年 (2017)	平成30年 (2018)	令和元年 (2019)	令和2年 (2020)	令和3年 (2021)	令和4年 (2022)	令和5年 (2023)	令和6年 (2024)	令和7年 (2025)	令和8年 (2026)
羽村東小学校	361	359	359	358	358	334	338	319	340	342	331	344
羽村西小学校	433	448	454	455	447	454	423	424	412	404	406	394
富士見小学校	533	515	527	544	543	560	536	527	505	480	462	424
栄小学校	395	390	381	391	398	401	356	341	335	318	303	299
松林小学校	202	201	199	198	196	207	188	191	194	194	200	191
小作台小学校	435	427	428	423	432	398	403	392	391	389	372	382
武蔵野小学校	621	599	582	567	535	489	426	416	383	348	335	316
合 計	2,980	2,939	2,930	2,936	2,909	2,843	2,670	2,610	2,560	2,475	2,409	2,350

〈中学校〉

単位 (人)

名 称	平成27年 (2015)	平成28年 (2016)	平成29年 (2017)	平成30年 (2018)	令和元年 (2019)	令和2年 (2020)	令和3年 (2021)	令和4年 (2022)	令和5年 (2023)	令和6年 (2024)	令和7年 (2025)	令和8年 (2026)
羽村第一中学校	631	650	621	603	576	601	570	615	601	610	570	553
羽村第二中学校	589	589	553	505	492	479	533	529	567	558	560	560
羽村第三中学校	277	270	282	284	295	281	293	276	271	234	224	199
合 計	1,497	1,509	1,456	1,392	1,363	1,361	1,396	1,420	1,439	1,402	1,354	1,312

単位 (人)

小・中学校合計	平成27年 (2015)	平成28年 (2016)	平成29年 (2017)	平成30年 (2018)	令和元年 (2019)	令和2年 (2020)	令和3年 (2021)	令和4年 (2022)	令和5年 (2023)	令和6年 (2024)	令和7年 (2025)	令和8年 (2026)
	4,477	4,448	4,386	4,328	4,272	4,204	4,066	4,030	3,999	3,877	3,763	3,662

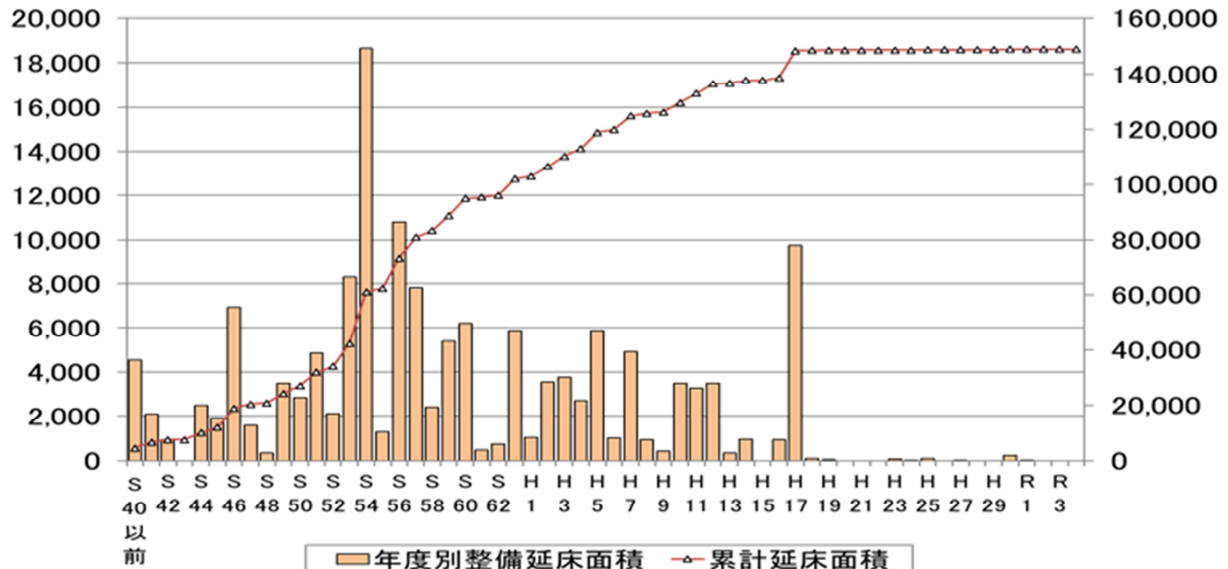
※羽村市住民基本台帳における児童数及び生徒数の推移、並びに未就学児数による想定値に基づく推計により算出

5 建物の状況

(1) 公共施設の状況

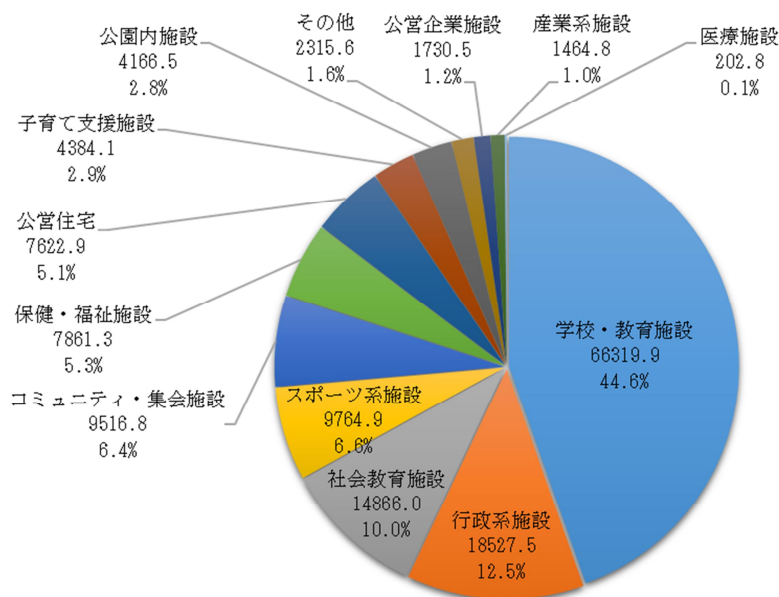
令和6年3月末（見込）における、羽村市が保有する建築物は152施設で、延床面積は約14万9,000㎡となっています。整備年度は昭和54年度が最も多く、ほとんどが昭和40年代から平成17年度までに整備されたものとなっています。

■ 建築物の保有量推移



出典：羽村市公共施設等総合管理計画

建築物の類型別床面積の割合は、学校教育系施設が約44.6%と最も多く、次いで行政系施設が約12.5%、社会教育施設が約10.0%、スポーツ系施設が6.6%となっています。



出典：羽村市公共施設等総合管理計画

(2) 学校施設の状況

市が保有する建築物の延床面積のうち約45%を学校施設が占めています。学校ごとに建築年は異なっておりますが、ほとんどが昭和40年代、50年代に建築されており、改築や増築を実施した学校は建築年が一部新しくなっています。

■小学校

単位(年、㎡)

区分	校舎			体育館		
	建築年	経過年数	延床面積	建築年	経過年数	延床面積
羽村東小学校	S 40	55	3,398	S 60	35	846
	H 7	25	885			
羽村西小学校	S 63	32	4,525	H 2	30	929
富士見小学校	S 44	51	4,531	H 5	27	1,396
栄小学校	S 46	49	3,878	H 7	25	1,308
松林小学校	S 49	46	4,467	S 50	45	772
小作台小学校	S 51	44	2,856	S 52	43	754
	S 56	39	955			
武蔵野小学校	S 54	41	3,962	S 55	40	753
	S 57	38	908			
合計			30,365			6,758

■中学校

単位(年、㎡)

区分	校舎			体育館		
	建築年	経過年数	延床面積	建築年	経過年数	延床面積
羽村第一中学校	S 39	56	3,929	S 60	35	1,474
	S 53	42	1,855			
	S 60	35	828			
羽村第二中学校	S 46	49	5,248	H 5	27	3,058
羽村第三中学校	S 57	38	4,934	S 57	38	996
	S 60	35	2,873			
合計			19,667			5,528

※令和2年5月1日現在

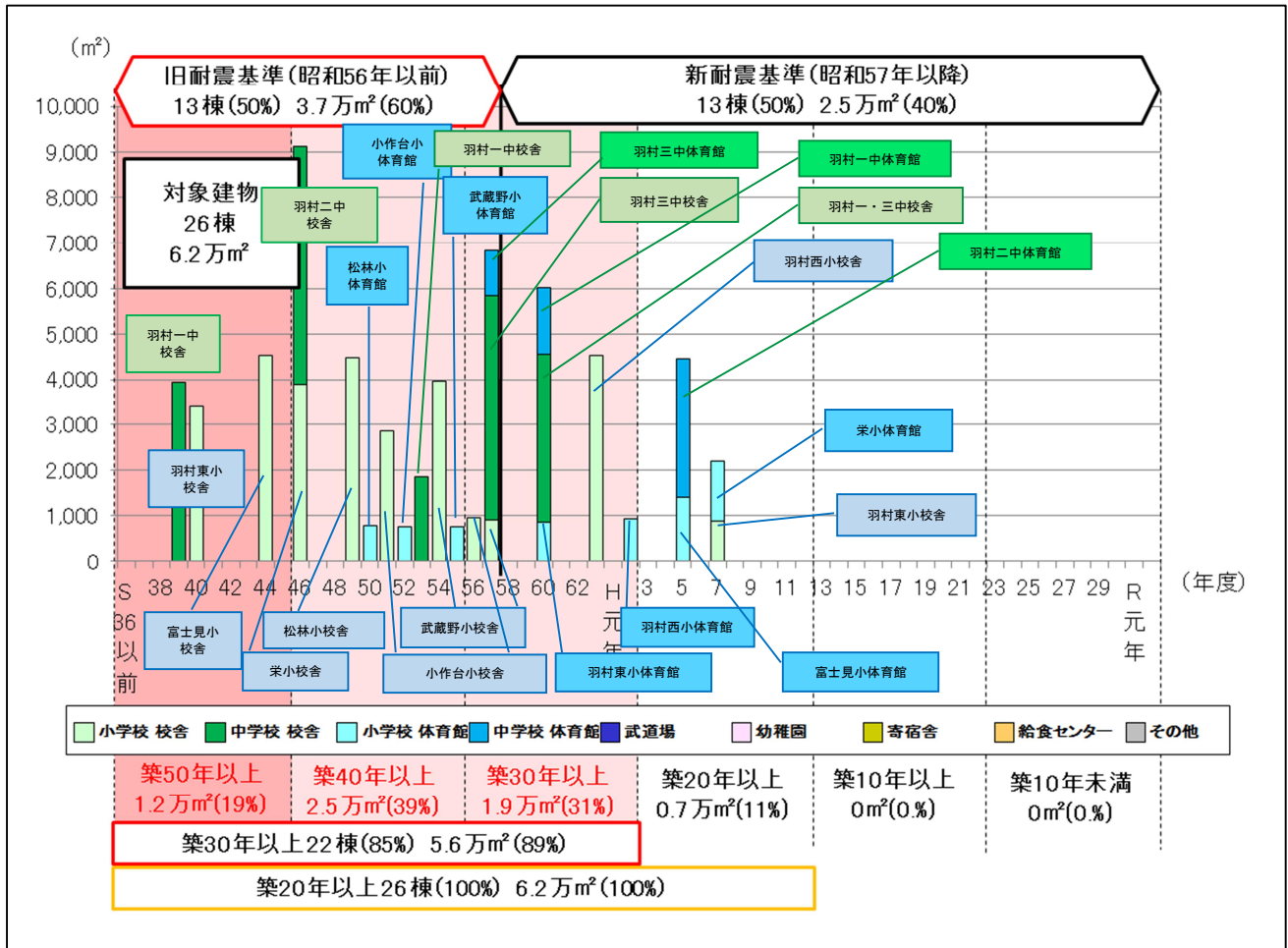
※倉庫・簡易建造物等を除く

・築年別整備状況

対象施設の小・中学校は、全 26 棟、62 万㎡のうち築 30 年以上の建物が 22 棟（85%）の 5.6 万㎡（89%）となっており、老朽化が進んでいる施設が多いことがわかります。

築 50 年以上の建物については早急な対策が必要であり、その他の建物についても長寿命化による対応の効能性を検討する必要があります。

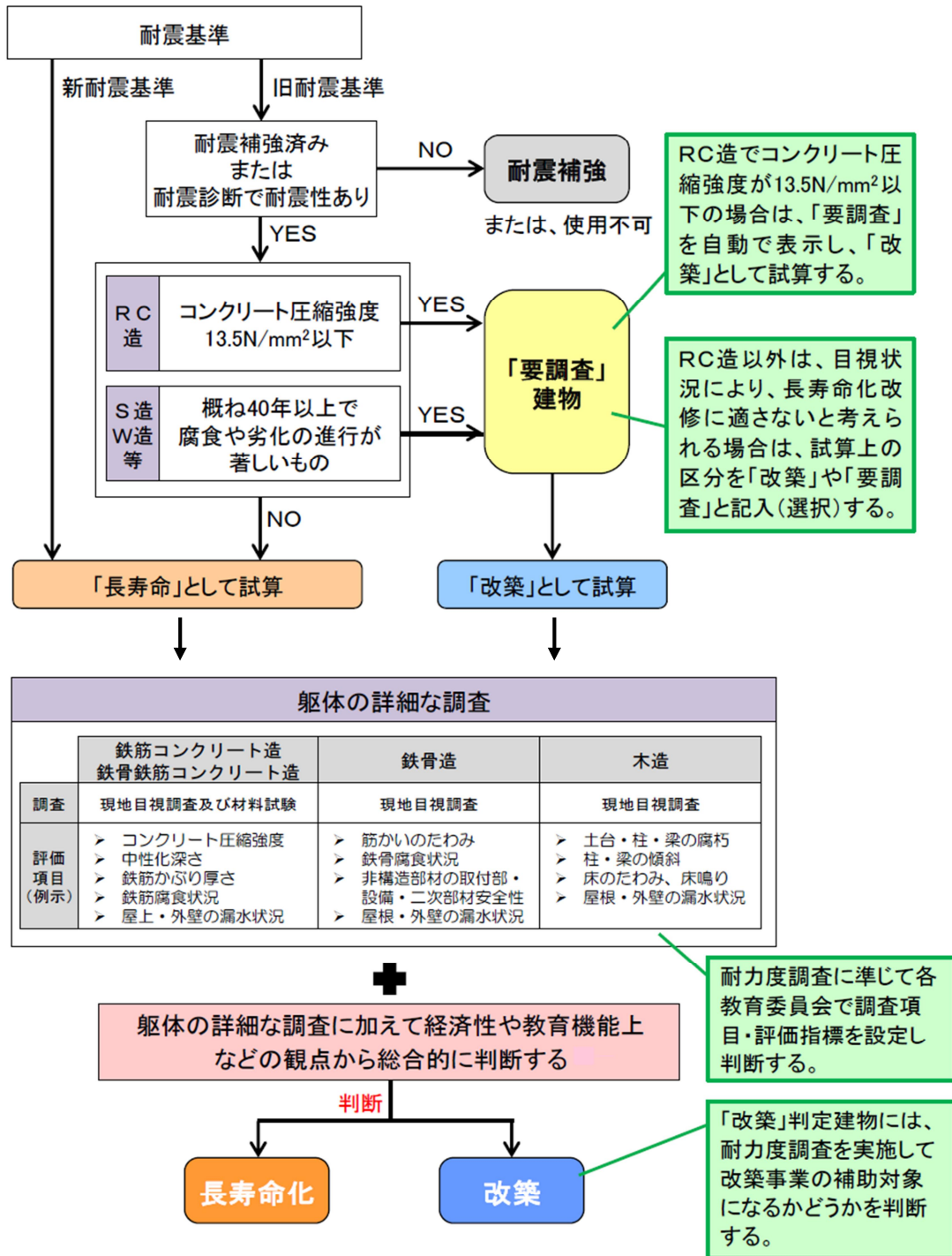
■築年別整備状況



6 学校施設の老朽化状況の実態

(1) 構造躯体の健全性の把握

長期間にわたって建物を使用するためには、構造躯体が健全でなければ必要な安全性が確保できません。下記フローを基に対象施設を棟別に、長寿命化の可否評価を行っていきます。また、圧縮強度については、すでに実施されている耐震診断報告書等から「長寿命」、「改築」に区分します。



出典：学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（文部科学省）

(2) 構造躯体の健全性の評価

鉄筋コンクリートの劣化の程度によっては、大規模な補修が必要となり、多くの費用がかかってしまうため、長寿命化改修に適さない場合があります。

耐震基準が旧基準の建物については耐震補強が完了しており、コンクリートの圧縮強度が基準である 13.5N/m²を上回るものであったため、対象施設は全て長寿命化に区分される結果となりました。

番号	学校名	建物名	棟番号	耐震安全性			長寿命化判定		
				基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度	区分
1	羽村東小学校	校舎①	001、018	旧	済	済	H8	28.4	長寿命
2	羽村東小学校	校舎②	019	新	-	-	-	-	長寿命
3	羽村東小学校	体育館	016	新	-	-	-	-	長寿命
4	羽村西小学校	校舎	016、017、018	新	-	-	-	-	長寿命
5	羽村西小学校	体育館	024	新	-	-	-	-	長寿命
6	富士見小学校	校舎	001、014	旧	済	済	H10	19.5	長寿命
7	富士見小学校	体育館	013	新	-	-	-	-	長寿命
8	栄小学校	校舎	001	旧	済	済	H15	17.7	長寿命
9	栄小学校	体育館	012	新	-	-	-	-	長寿命
10	松林小学校	校舎	001	旧	済	済	H7	20.1	長寿命
11	松林小学校	体育館	003	旧	済	済	H15	20.6	長寿命
12	小作台小学校	校舎①	001	旧	済	済	H9	20.59	長寿命
13	小作台小学校	校舎②	008	新	-	-	-	-	長寿命
14	小作台小学校	体育館	003	旧	済	-	H9	23.53	長寿命
15	武蔵野小学校	校舎①	001	旧	済	-	H11	23.19	長寿命
16	武蔵野小学校	校舎②	012	新	-	-	-	-	長寿命
17	武蔵野小学校	体育館	007	旧	済	-	H11	30.63	長寿命

番号	学校名	建物名	棟番号	耐震安全性			長寿命化判定		
				基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度	区分
1	羽村第一中学校	校舎①	001	旧	済	済	H8	17.65	長寿命
2	羽村第一中学校	校舎②	021	新	-	-	-	-	長寿命
3	羽村第一中学校	校舎③	020	旧	済	済	H8	20.59	長寿命
4	羽村第一中学校	体育館	016	新	-	-	-	-	長寿命
5	羽村第二中学校	校舎	001、008	旧	済	済	H14	20.59	長寿命
6	羽村第二中学校	体育館	011	新	-	-	-	-	長寿命
7	羽村第三中学校	校舎①	011、012	新	-	-	-	-	長寿命
8	羽村第三中学校	校舎②	013、014	新	-	-	-	-	長寿命
9	羽村第三中学校	体育館	004	新	-	-	-	-	長寿命

※倉庫・簡易建造物等を除く。

(3) 躯体以外の劣化状況の把握

躯体以外の屋根・屋上、外壁、内部仕上、電気設備、機械設備についてはそれぞれの劣化状況を目視や改修年からの経過年数で判断してA、B、C、Dの4段階で評価する「劣化状況調査票」(下図)を作成し、躯体以外の劣化状況を把握します。

■劣化状況調査票

通し番号	1		
学校名	羽村東小学校	学校番号	1511
調査日	令和元年5月17日		
建物名	校舎	記入者	小林
棟番号	001-1	建築年度	昭和40年度(1965年度)
構造種別	RC	延床面積	331 m ²
階数	地上 3 階 地下 0 階		

部位	仕様 (該当する項目にチェック)	工事履歴(部位の更新)		劣化状況 (複数回答可)	箇所数	特記事項	評価
		年度	工事内容				
1 屋根 屋上	<input type="checkbox"/> アスファルト保護防水			<input type="checkbox"/> 降雨時に雨漏りがある			A
	<input type="checkbox"/> アスファルト露出防水			<input type="checkbox"/> 天井等に雨漏り痕がある			
	<input checked="" type="checkbox"/> シート防水、塗膜防水			<input type="checkbox"/> 防水層に膨れ・破れ等がある			
	<input type="checkbox"/> 勾配屋根(長尺金属板、折板)			<input type="checkbox"/> 屋根葺材に錆・損傷がある			
	<input type="checkbox"/> 勾配屋根(スレート、瓦類)			<input type="checkbox"/> 笠木・立上り等に損傷がある			
	<input type="checkbox"/> その他の屋根 ()			<input type="checkbox"/> 樋やルーフトンを目視点検できない			
				<input type="checkbox"/> 既存点検等で指摘がある			
2 外壁	<input type="checkbox"/> 塗仕上げ			<input type="checkbox"/> 鉄筋が見えているところがある			B
	<input type="checkbox"/> タイル張り、石張り			<input type="checkbox"/> 外壁から漏水がある			
	<input type="checkbox"/> 金属系パネル			<input checked="" type="checkbox"/> 塗装の剥がれ	1		
	<input type="checkbox"/> コンクリート系パネル(ALC等)			<input type="checkbox"/> タイルや石が剥がれている			
	<input type="checkbox"/> その他の外壁 ()			<input checked="" type="checkbox"/> 大きな亀裂がある	多		
	<input type="checkbox"/> アルミ製サッシ			<input type="checkbox"/> 窓・ドアの廻りで漏水がある			
	<input type="checkbox"/> 鋼製サッシ			<input type="checkbox"/> 窓・ドアに錆・腐食・変形がある			
	<input type="checkbox"/> 断熱サッシ、省エネガラス			<input type="checkbox"/> 外部手すり等の錆・腐朽			
				<input type="checkbox"/> 既存点検等で指摘がある			

部位	修繕・点検項目	改修・点検年度	特記事項(改修内容及び点検等による指摘事項)	評価
3 内部仕上 (床・壁・天井) (内部建具) (間仕切等) (照明器具) (エアコン)等	<input type="checkbox"/> 老朽改修			C
	<input type="checkbox"/> エコ改修			
	<input type="checkbox"/> トイレ改修			
	<input type="checkbox"/> 法令適合			
	<input type="checkbox"/> 校内LAN			
	<input type="checkbox"/> 空調設置			
	<input type="checkbox"/> 障害児等対策			
	<input type="checkbox"/> 防犯対策			
4 電気設備	<input type="checkbox"/> 分電盤改修			B
	<input type="checkbox"/> 配線等の敷設工事			
	<input type="checkbox"/> 昇降設備保守点検			
	<input type="checkbox"/> その他、電気設備改修工事			
5 機械設備	<input type="checkbox"/> 給水配管改修			B
	<input type="checkbox"/> 排水配管改修			
	<input type="checkbox"/> 消防設備の点検			
	<input type="checkbox"/> その他、機械設備改修工事			

特記事項(改修工事内容や12条点検、消防点検など、各種点検等による指摘事項が有れば、該当部位と指摘内容を記載)

健全度
64 / 100点

①評価方法

劣化状況の評価方法として、屋根・屋上、外壁については経過年数を参考にしながら、目視で下記の表を基準にA、B、C、Dの4段階で評価をします。また、内部仕上、電気設備、機械設備については職員による点検を行い、経過年数及び点検結果を参考に評価をします。

	屋根・屋上、外壁	内部仕上、電気設備、機械設備
評価方法	目視及び経過年数	経過年数及び点検結果
A	概ね良好 (汚れている程度) (改修後10年以内)	20年未満
B	部分的に劣化 (部分的に、ひび割れ、変質、 変形、排水不良、さび等がある)	20～40年
C	広範囲に劣化 (広範囲にひび割れ、変質、変形、 排水不良、さび等があり漏水痕や 漏水がある。)	40年以上
D	早急に対応する必要がある (広範囲に、損壊、さび、 幅広のひび割れ、排水不良、 漏水痕や漏水が複数箇所ある)	経過年数に関わらず著しい劣化 事象がある場合

②健全度の算定

健全度は各建物の5つの部位について、劣化状況を4段階で評価し、100点満点で数値化した評価指標とします。a部位の評価点とb部位のコスト配分を下表のように定め、c健全度を100点満点で算定します。

a 部位の評価点

	評価点
A	100
B	75
C	40
D	10

b 部位のコスト配分

部 位	コスト配分
1 屋根・屋上	5.1
2 外壁	17.2
3 内部仕上	22.4
4 電気設備	8.0
5 機械設備	7.3
計	60

c 健全度

$$\text{総和 (部位の評価点} \times \text{部位のコスト配分)} \div 60$$

計算例

	評価		評価点	×	配分	=	
1 屋根・屋上	C	→	40	×	5.1	=	204
2 外壁	D	→	10	×	17.2	=	172
3 内部仕上	B	→	75	×	22.4	=	1,680
4 電気設備	A	→	100	×	8.0	=	800
5 機械設備	C	→	40	×	7.3	=	292
計							3,148
							÷ 60
健全度							52

出典：学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（文部科学省）

③点検報告例

No.	現場写真	施設名称	栄小学校
1		棟名	校舎 (棟番号 001)
		箇所	屋上
		現状	概ね良好。
		評価	A
No.	現場写真	施設名称	羽村第二中学校
2		棟名	校舎 (棟番号 001、008)
		箇所	外壁
		現状	部分的な劣化、塗装膨れ。
		評価	C
No.	現場写真	施設名称	羽村東小学校
3		棟名	校舎① (棟番号 001, 018)
		箇所	1階昇降口横柱
		現状	広範囲に亀裂あり。
		評価	C
No.	現場写真	施設名称	武蔵野小学校
4		棟名	体育館
		箇所	屋根・屋上
		現状	広範囲の劣化、破損がみられる。
		評価	D

④構造躯体以外の劣化状況の評価

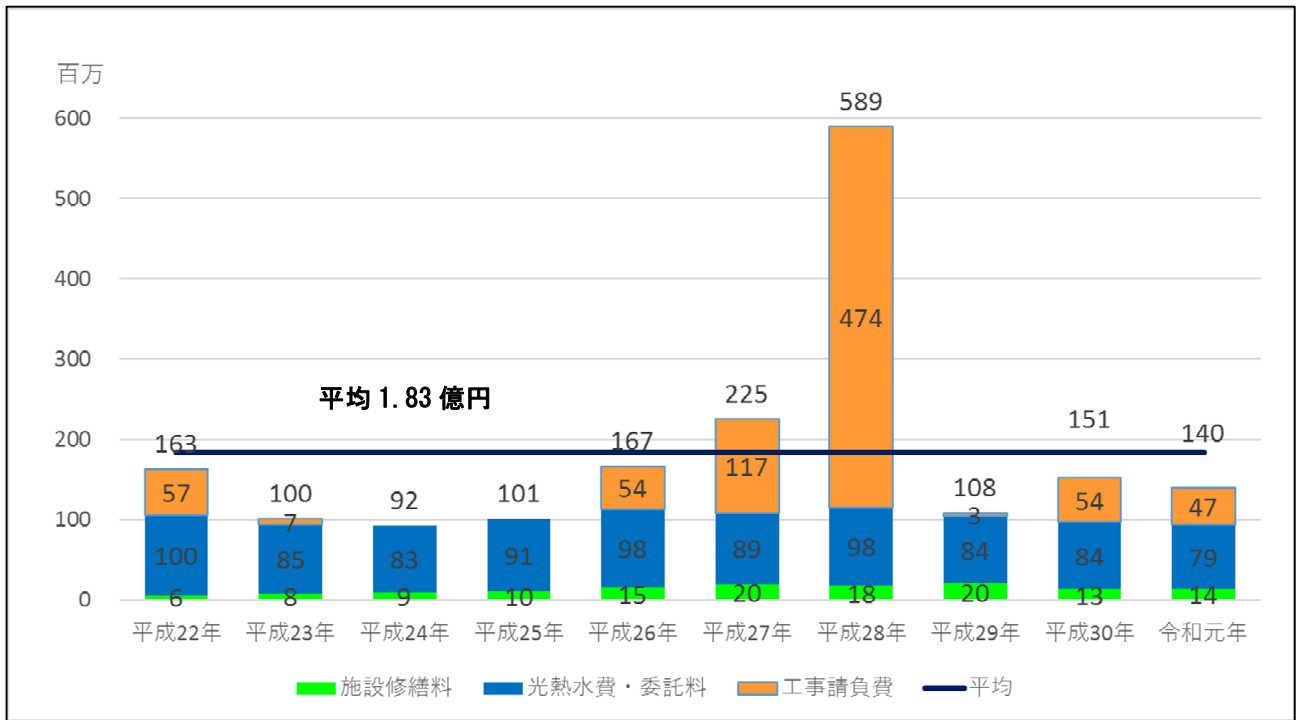
構造躯体以外の劣化状況については築年数及び修繕履歴を参考にしながら職員による現地確認を行い、目視による屋根材の破損、ひび割れ、亀裂、劣化状況等の程度によってAからDの評価を行いました。

番号	学校名	建物名	棟番号	築年数	劣化状況調査					
					屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度(100点満点)
1	羽村東小学校	校舎①	001、018	56	A	C	C	C	B	49
2	羽村東小学校	校舎②	019	26	B	B	B	B	B	75
3	羽村東小学校	体育館	016	36	D	C	C	B	B	46
4	羽村西小学校	校舎	016、017、018	33	D	C	B	B	B	59
5	羽村西小学校	体育館	024	31	D	C	C	B	B	46
6	富士見小学校	校舎	001、014	52	D	D	C	C	B	33
7	富士見小学校	体育館	013	28	D	B	B	B	B	70
8	栄小学校	校舎	001	50	A	B	B	B	B	77
9	栄小学校	体育館	012	26	C	C	B	B	B	62
10	松林小学校	校舎	001	47	B	B	B	B	B	75
11	松林小学校	体育館	003	46	B	B	B	B	C	71
12	小作台小学校	校舎①	001	45	A	A	A	B	B	94
13	小作台小学校	校舎②	008	40	A	A	A	A	B	97
14	小作台小学校	体育館	003	44	D	C	C	B	B	46
15	武蔵野小学校	校舎①	001	42	B	B	B	B	B	75
16	武蔵野小学校	校舎②	012	39	B	B	B	B	B	75
17	武蔵野小学校	体育館	007	41	D	B	D	B	B	45
18	羽村第一中学校	校舎①	001	57	B	C	C	C	B	47
19	羽村第一中学校	校舎②	021	43	C	C	C	A	C	48
20	羽村第一中学校	校舎③	020	36	C	C	B	A	B	65
21	羽村第一中学校	体育館	016	36	C	C	B	B	B	62
22	羽村第二中学校	校舎	001、008	50	C	C	B	B	B	62
23	羽村第二中学校	体育館	011	28	A	B	B	B	B	77
24	羽村第三中学校	校舎①	011、012	39	D	B	C	B	B	56
25	羽村第三中学校	校舎②	013、014	36	C	B	C	B	B	59
26	羽村第三中学校	体育館	004	39	B	B	C	B	B	62

※令和4年3月1日現在

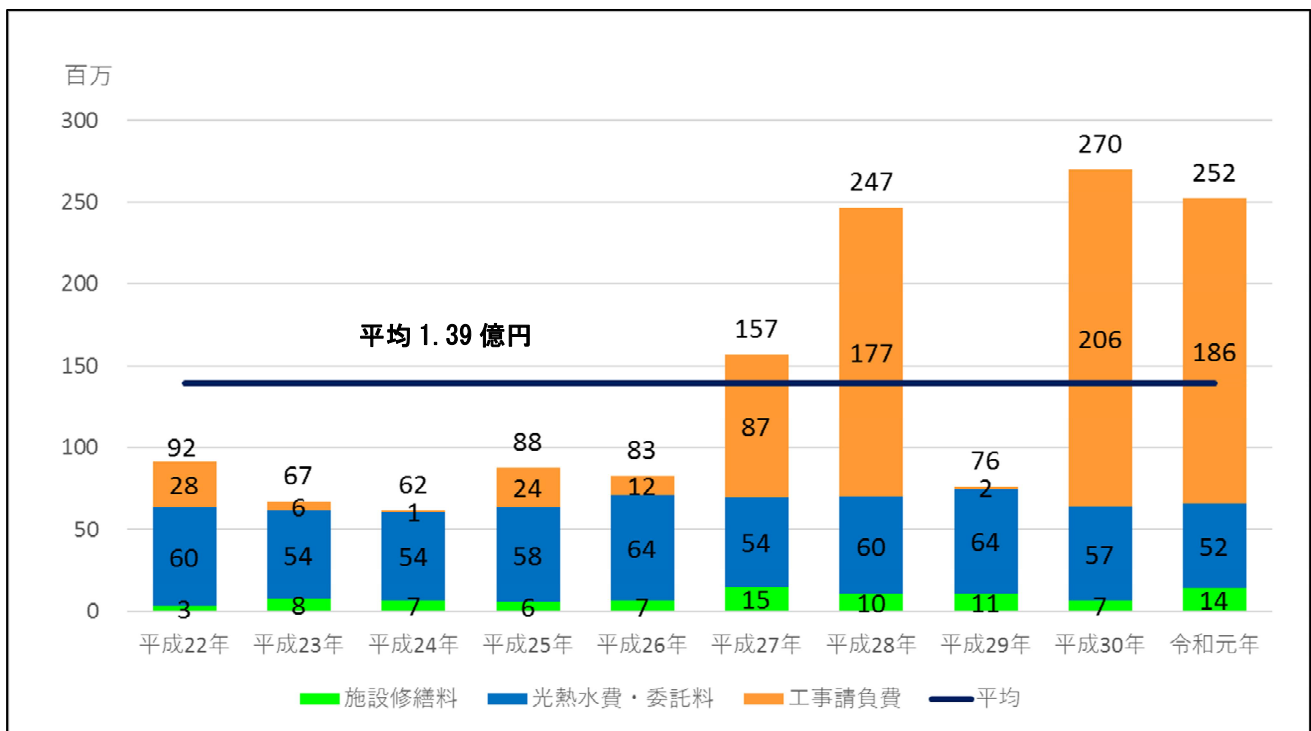
7 施設関連経費の推移

■小学校費



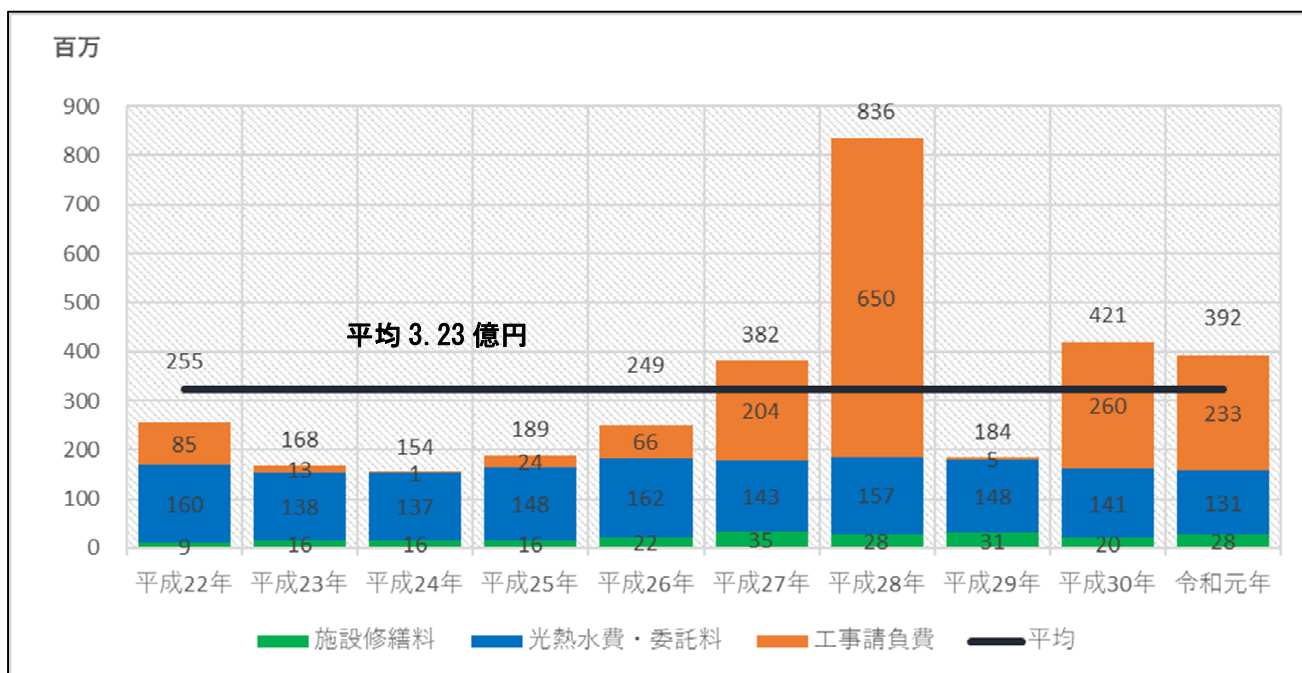
年 度	主な事業内容	金額 (円)
平成22年度	小学校消防設備補修工事	1,382,117
	富士見・栄小学校校舎外壁補修工事	4,830,000
	富士見・松林・小作台小学校空調設備補修工事	3,465,000
	松林小学校芝生設置・校庭整備工事	46,200,000
平成23年度	松林小学校校舎外壁補修工事	1,941,901
	小作台小学校便所壁タイル補修工事	1,680,000
平成26年度	羽村東小学校屋上防水等工事	22,140,000
	松林・小作台・武蔵野小学校体育館改修工事（非構造部材対策）	24,732,000
	羽村西・松林小学校特別支援学級設置等工事	6,314,836
平成27年度	羽村東・羽村西・栄小学校体育館改修工事（非構造部材対策）	116,590,949
平成28年度	羽村東・栄小学校太陽光発電システム等設置工事	61,020,000
	栄小学校屋上防水等工事	17,820,000
	羽村西・富士見小学校防犯カメラ等交換工事	2,751,840
	富士見小学校体育館改修工事（非構造部材対策）	48,104,928
	小作台小学校大規模改造工事	225,396,000
羽村西小学校防音機能復旧（機器取替）工事	118,526,112	
平成29年度	松林・小作台小学校防犯カメラ等交換工事	3,013,805
平成30年度	羽村東・栄・武蔵野小学校防犯カメラ等交換工事	4,579,200
	羽村西小学校特別支援学級整備工事	6,858,000
	富士見小学校トイレ改修工事	42,911,424
令和元年度	富士見小学校トイレ改修工事	47,080,000

■中学校費



年度	主な事業内容	金額 (円)
平成22年度	中学校消防設備補修工事	1,080,133
	羽村第二中学校校舎外壁補修工事	2,100,000
	羽村第一中学校空調設備補修工事	2,257,500
	羽村第三中学校体育館屋根防水改修工事	10,500,000
平成23年度	羽村第一中学校特別支援学級設置等工事	4,935,000
平成24年度	羽村第三中学校屋上フェンス撤去工事	1,207,500
平成25年度	羽村第二中学校屋上防水改修工事	18,448,500
	羽村第一中学校芝生設置等工事	6,027,000
平成26年度	羽村第三中学校体育館改修工事 (非構造部材対策)	11,943,180
	羽村第三中学校テニスコート改修工事	8,532,000
平成27年度	羽村第一中学校トイレ改修工事	31,055,699
	羽村第一中学校体育館改修工事 (非構造部材対策)	55,256,147
平成28年度	羽村第一中学校トイレ改修工事	54,432,000
	羽村第二中学校太陽光発電システム等設置工事	30,240,000
	羽村第二・羽村第三中学校防犯カメラ等交換工事	2,540,160
	羽村第二中学校体育館改修工事 (非構造部材対策)	89,424,000
平成29年度	羽村第一中学校防犯カメラ等交換工事	1,608,595
平成30年度	羽村第一中学校防音復旧 (機器取替) 工事	205,837,200
令和元年度	羽村第一中学校防音復旧 (機器取替) 工事	165,482,774

■小学校費・中学校費合計



施設修繕料は修繕内容や修繕箇所によって年度ごとに変動しており、平成22年度の約930万円から平成27年度の約3,481万円の間で推移しています。光熱水費・委託料については年度ごとに大きな変化はなく約1億4,667万円を平均に推移しています。工事請負費については修繕料と同様に年度ごとの金額に差が生じており、平成24年度のように工事がほとんどない年や平成28年度のように複数の工事を実施する年があります。

過去10年の施設関連経費は工事請負費の増減によって、年度ごとの金額に差ができています。施設修繕料も変動はありますが、工事請負費に比べると施設関連経費全体の変化に与える影響は少ない状況です。

過去10年の施設関連経費は合計約32億3,011万円で1年ごとの平均が約3億2,301万円となっています。

単位 (円)

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
施設修繕料	9,307,858	16,381,860	15,919,143	16,079,746	21,790,764
光熱水費・委託料	160,052,860	138,418,536	137,215,820	148,234,187	161,964,371
工事請負費	85,328,250	12,987,901	1,207,500	24,475,500	65,727,180
合計	254,688,968	167,788,297	154,342,463	188,789,433	249,482,315

	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
施設修繕料	34,814,099	28,470,997	31,328,856	19,884,901	27,724,555
光熱水費・委託料	143,492,326	157,298,496	148,022,610	140,994,084	131,060,286
工事請負費	203,647,995	650,255,040	4,622,400	260,185,824	233,220,774
合計	381,954,420	836,024,533	183,973,866	421,064,809	392,005,615

第4章 学校施設整備の基本的な方針等

1 学校施設の長寿命化計画の基本方針

羽村市公共施設等総合管理計画 建築物の施設類型ごとの管理に関する基本的な方針

○建築物の管理に関する基本的な考え方

将来的に維持していく建築物と将来的に転用や廃止を検討していく建築物を区分けし、前者は積極的に長寿命化を図り、校舎は廃止等が実施されるまでに必要最低限の修繕を行うなど、それぞれに応じた適切な管理を効果的に実施していきます。

○学校・教育施設の管理に関する基本的な方針

小・中学校は全て主要構造部の耐震性を確保していることから、今後の整理統合の検討を踏まえた上で、「羽村市公共建築物維持保全計画」及び「羽村市学校施設長寿命化計画」に基づき、トータルコストの平準化を図るため、計画的な予防保全工事や建築物の改修工事を実施し、更新年数まで施設を利用するための長寿命化に取り組めます。



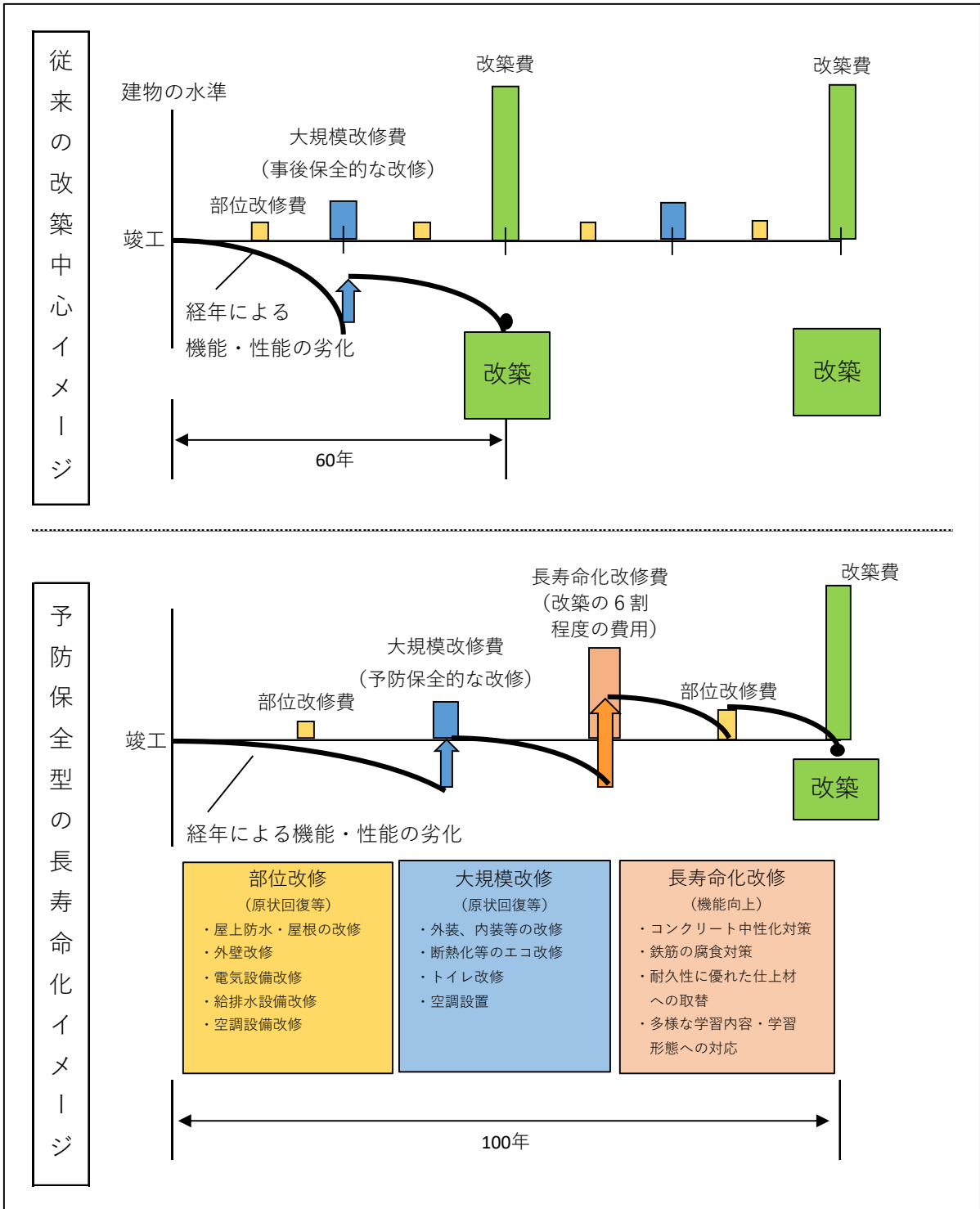
羽村市学校施設長寿命化計画の基本方針

総合管理計画では施設の長寿命化について、予防保全の維持管理を実施するとしています。本計画でも、トータルコストの縮減・予算の平準化を実現するため、予防保全型の施設の維持管理を実施します。

予防保全型

予防的な修繕等を実施することで、突発的な事故を減少させる。定期的な点検を行うことにより、施設を長期的に使用できる。

■改築中心と長寿命化のイメージ



2 目標年数の設定

鉄筋コンクリート造の学校施設の法定耐用年数は、47年となっていますが、これは税務上、減価償却費を算定するためのものです。文部科学省より発行されている『学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書』において、物理的な耐用年数は適切な維持管理がなされ、コンクリート及び鉄筋の強度が確保される場合には70～80年程度、さらに、技術的には100年以上持たせるような長寿命化も可能であることが示されています。

本計画では下記のとおり、目標使用年数を100年、長寿命化改修の周期を60年と設定します。

また、総合管理計画の基本的な方針として建築後30年に大規模改修を実施するとあることから大規模改修の周期を30年とします。

	目標使用年数	長寿命化改修の周期	大規模改修の周期
校舎、 体育館	長寿命化改修後30年以上の使用	築 60年	築 30年

また、「予防保全」の考え方を取り入れた長寿命化を図っていくため、建物を構成する主要な部位別に更新周期を下記のとおり、設定します。

部位	更新周期
屋上防水・屋根	20年
外壁	20年
電気設備	30年
給排水設備	30年
空調設備	25年

第5章 基本的な方針等を踏まえた施設整備の水準等

1 整備水準の設定

長寿命化において配慮すべき性能に対して、現状の整備水準を見直し、施設の状況及び市の財政状況を考慮した設定を行っていきます。整備水準は高く設定するほどコストが高くなる反面、建物の長寿命や、光熱水費の削減につながることがあります。

今後の改修等においては、部位ごとに整備水準を設定し、一定程度の水準を確保していきます。

校 舎				
部 位	(高)	改修メニュー (整備レベル)		(低)
外部仕上	屋根・屋上	外断熱保護防水 (断熱材50mm) (既存撤去)	改質アスファルト (断熱材25mm) (既存の上)	シート防水 塗膜防水 (断熱なし)
	外壁	外壁塗装 (防水型複層塗材)		外壁塗装 (複層薄塗材)
		外断熱	内断熱	断熱なし
	外部開口部	サッシ交換 (カバー工法) (複層ガラス等)	既存サッシの ガラス交換 (複層ガラス等)	
その他外部	日射抑制措置 (ライトシェルフまたは庇)	庇等を設置しない		
	手すり等の鉄部塗装			
内部仕上	内部仕上 (教室等)	内装の 全面撤去・更新 (木質化)	床補修 壁・天井塗替え (部分改修)	既存のまま
	トイレ	内装の全面撤去・更新 ドライ化	床補修 壁・天井塗替え	既存のまま
		節水型便器に交換	既存便器のまま	

第6章 長寿命化の実施計画

1 改修等の優先順位付け

学校施設の改修等について、構造躯体を含む建物全体に影響を及ぼす要因である築年数を下記のとおりまとめました。築年数が同じ施設については劣化状況評価の健全度が低い建物を上にしています。

	施設名	建物名	建築年	築年数	健全度	分類
1	羽村第一中学校	校舎①	S39	57	47	50年以上
2	羽村東小学校	校舎①	S40	56	49	
3	富士見小学校	校舎	S44	52	33	
4	羽村第二中学校	校舎	S46	50	62	
5	栄小学校	校舎	S46	50	77	
6	松林小学校	校舎	S49	47	75	45年~49年
7	松林小学校	体育館	S50	46	71	
8	小作台小学校	校舎①	S51	45	94	
9	小作台小学校	体育館	S52	44	46	40年~44年
10	羽村第一中学校	校舎②	S53	43	48	
11	武蔵野小学校	校舎①	S54	42	75	
12	武蔵野小学校	体育館	S55	41	45	
13	小作台小学校	校舎②	S56	40	97	
14	羽村第三中学校	校舎①	S57	39	56	35年~39年
15	羽村第三中学校	体育館	S57	39	62	
16	武蔵野小学校	校舎②	S57	39	75	
17	羽村東小学校	体育館	S60	36	46	
18	羽村第三中学校	校舎②	S60	36	56	
19	羽村第一中学校	体育館	S60	36	62	
20	羽村第一中学校	校舎③	S60	36	65	30年~34年
21	羽村西小学校	校舎	S63	33	59	
22	羽村西小学校	体育館	H2	31	46	29年以下
23	富士見小学校	体育館	H5	28	70	
24	羽村第二中学校	体育館	H5	28	77	
25	栄小学校	体育館	H7	26	62	
26	羽村東小学校	校舎②	H7	26	75	

2 長寿命化の効果

長寿命化の効果を計るため、大規模改修と改築のみを実施する場合と大規模改修と改築に加えて長寿命化改修を実施する場合の今後の学校施設の維持・更新のコストを試算します。

下記の条件で今後の維持更新コストを試算します。

基礎年度	2023	年
試算期間：基準年度から40年間		

基準年度：2023年の翌年度から40年間を試算期間とします。

改築	※1 試算上の区分（改築、長寿命）ごとに更新周期を設定する。		
更新周期	〈改築、要調査〉 60年	〈長寿命〉 90年	※1
		工事期間	2年
		実施年数より古い建物の改修を	10年以内に実施

改築：建築後60年で改築（建替え）を実施することとして試算します。ただし、長寿命化改修を実施した施設については90年で改築をすることとして試算します。

長寿命化改修			
改修周期	〈長寿命〉 60年	工事期間	2年
		実施年数より古い建物の改修を	10年以内に実施

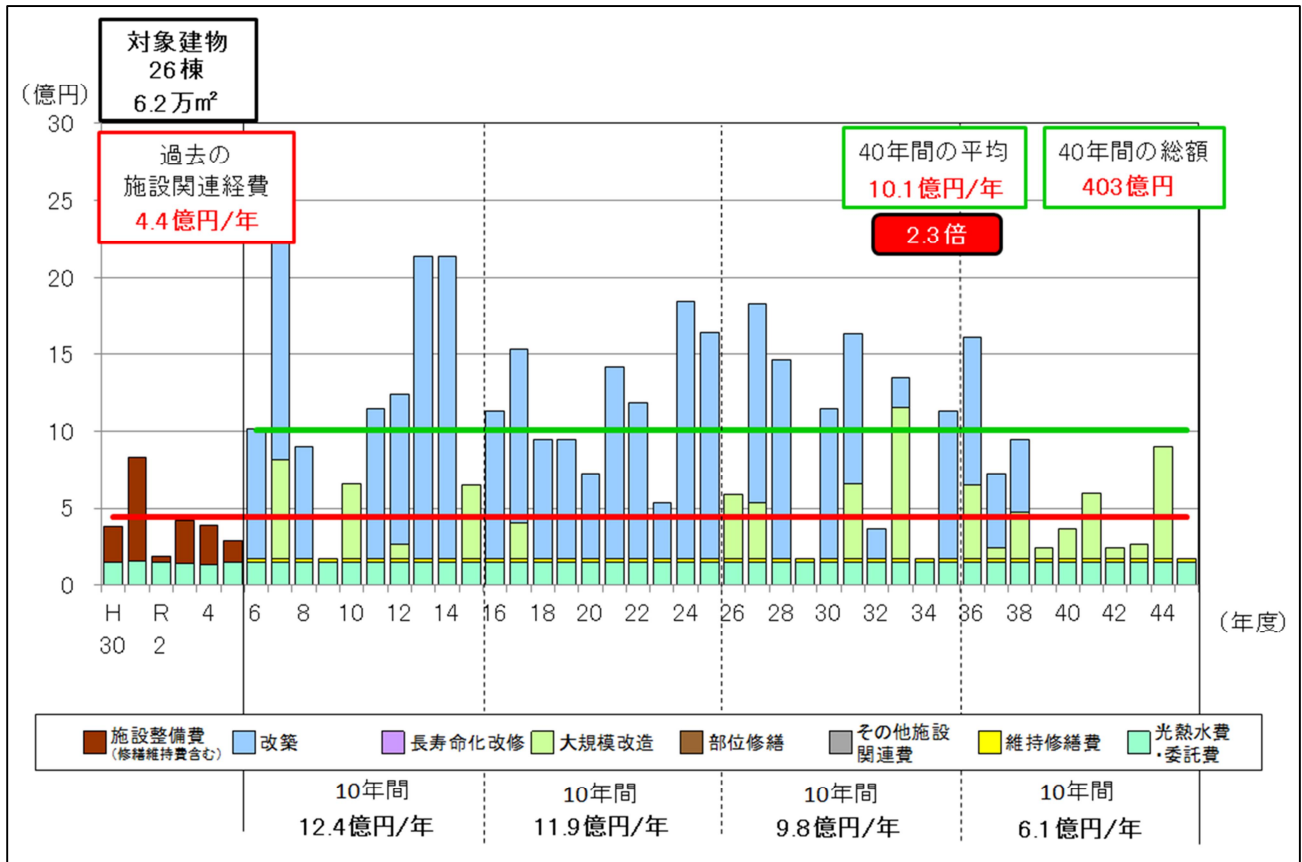
長寿命化改修：建築後60年で長寿命化改修を実施することとして試算します。

大規模改修			
改修周期	30年周期		
	（ただし、改築・長寿命化改修の前後10年間に重なる場合は実施しない）		

大規模改修：建築後30年を大規模改修の更新周期として試算します。ただし、改築・長寿命化改修の前後10年間に重なる場合は実施しないこととします。

(1) 試算結果による今後の維持・更新コスト

■大規模改修工事、改築工事による整備（推計値）

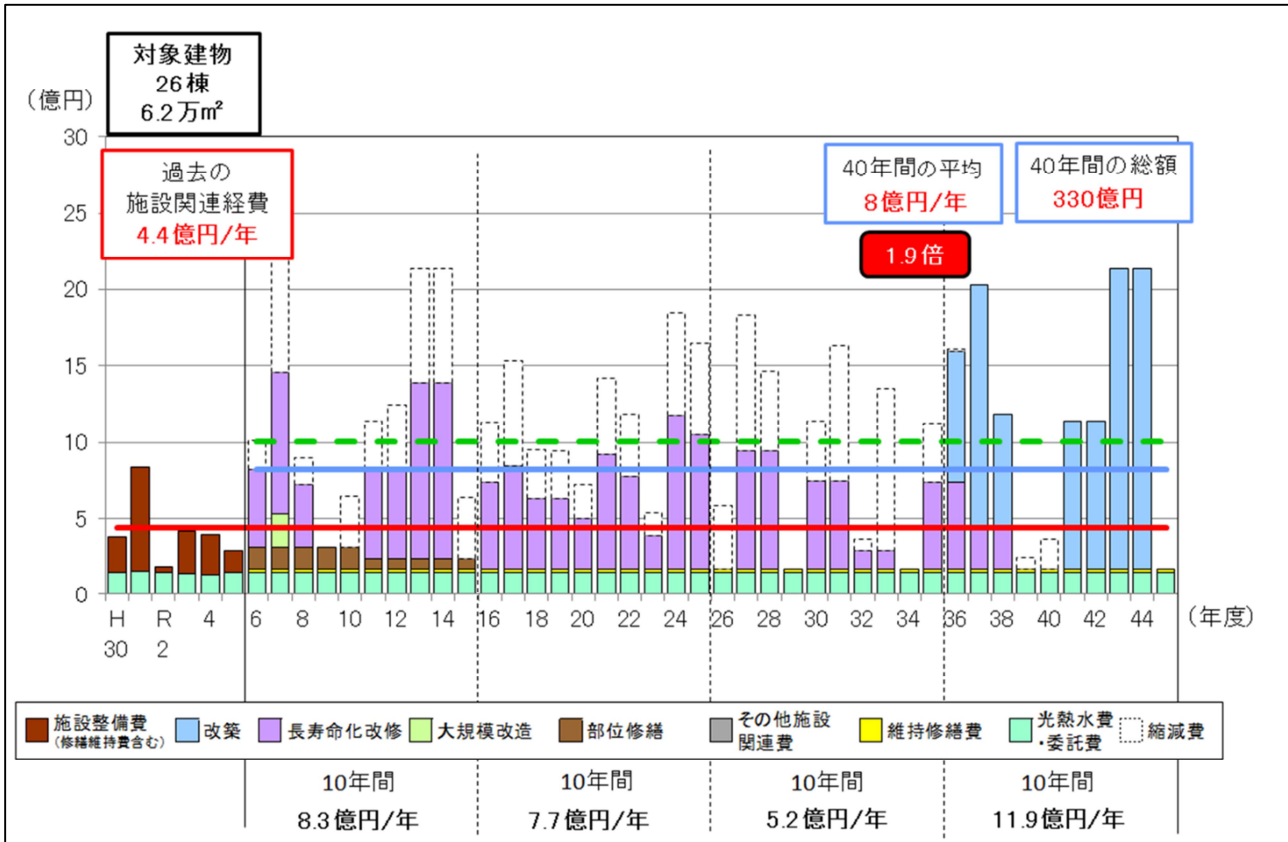


大規模改修と改築による更新を実施していった場合、今後40年間のコストは403億円（10.1億円/年）の経費がかかるという試算結果になりました。過去5年間の施設関連経費は1年あたり4.4億円なので、今後40年間の1年あたり10.1億円は2.3倍となります。

計画期間である令和3年度から令和27年度の25年間の概算費用は278億円となっています。

試算結果から築30年で大規模改修、築60年で改築を行う整備方法では今後、多額の費用を要することがわかります。

■大規模改修工事、改築工事及び長寿命化改修工事による整備（推計値）



大規模改修と改築に加え長寿命化改修を実施する場合、今後40年間のコストは330億円（8億円/年）の経費がかかるという試算結果になりました。大規模改修と改築のみを実施する場合と比較すると40年間で73億円のコスト縮減が図れる試算結果となっています。

また、計画期間の25年間の概算費用は170億円となっており、比較する108億円の縮減が図れます。

試算上、長寿命化改修を実施することでコストの縮減が図れることがわかりました。

	条件			今後40年間の 総額コスト	40年間の平均	計画期間の 費用
	長寿命化改修	大規模改修	改築工事			
長寿命化改修を実施しない	なし	築30年	築60年	403億円	10.1億円/年	278億円
↓				73億円の縮減	2.1億円/年の縮減	108億円の縮減
長寿命化改修を実施	築60年	築30年	築90年	330億円	8億円/年	170億円

3 改修等の実施計画について

優先順位の高い施設から、今後の維持・更新コストの試算結果を参考に改築も含めたコンクリートの中性化対策や鉄筋の腐食対策等の長寿命化改修工事を検討していきます。

また、教育環境及び建物の耐久性の確保を目的とした大規模改修や建物の長寿命化を図るための予防的な外部改修工事及びその他長寿命化に資する工事を各年度の予算や環境の変化、事業の進捗状況を踏まえ実施していきます。

■ 3か年計画

	事業内容
令和8年度	小作台小学校防音復旧工事（設計）
	栄小学校トイレ改修工事（設計）
	小・中学校照明器具LED化工事（設計）
	羽村西小学校教室整備工事
令和9年度	小作台小学校防音復旧工事（Ⅰ期）
	栄小学校トイレ改修工事（Ⅰ期）
	小・中学校照明器具LED化工事
令和10年度	小作台小学校防音復旧工事（Ⅱ期）
	栄小学校トイレ改修工事（Ⅱ期）

4 更新の課題と今後の方針

今後、施設の改築や改修を実施していくうえで大きな課題となるのが、維持・更新コストの削減及び財源確保です。個々の学校施設の長寿命化だけでは限界があることから、総合管理計画に基づき学校施設の整理統合（集約化・複合化・多機能化等）、更新に関する方針等について検討していきます。また、運営面・活用面等に及ぶ適正化に向けた多面的な見直しも検討していく必要があります。

■羽村市公共施設等総合管理計画 計画期間内における施設の利活用方針

小学校・中学校

○整理統合に関する方針

小・中学校は、将来の児童・生徒数の状況や新たな教育課題への対応等を見据え、学校規模の適正化に向けた学校施設の統合を検討し、その上で、他の公共施設との複合化等も検討します。

出典：羽村市公共施設等総合管理計画

第7章 長寿命化計画の継続的運用方針

1 情報基盤の整備と活用

本計画を基に効率的かつ効果的な施設整備を推進していくにあたり、学校施設の基本情報、光熱水費をはじめとする運営費、修繕等の工事履歴や劣化状況などをデータベースに反映し蓄積し、管理していきます。

2 推進体制等の整備

本計画を継続的に運用するためには、改修方針や計画スケジュール等、統一的な考え方を持った上で推進する必要があるとあり、教育委員会を中心に本計画を含む学校施設のマネジメントを行っていきます。

また、本計画や上位関連計画に基づいて、関係部署と連携を図りながら、学校施設の更新・改修や統廃合を検討していきます。

3 フォローアップ

本計画は、学校施設を維持することを前提としたものであり、試算としての学校施設の改修や改築の優先順位を設定したものです。今後の工事实施時の調査や各年度の予算、社会状況の変化、学校教育施設を取り巻く環境の変化、事業の進捗状況、他の公共施設の状況等を踏まえ、本計画は5年を基本に必要な応じて見直しを行います。

1 建物情報一覧表

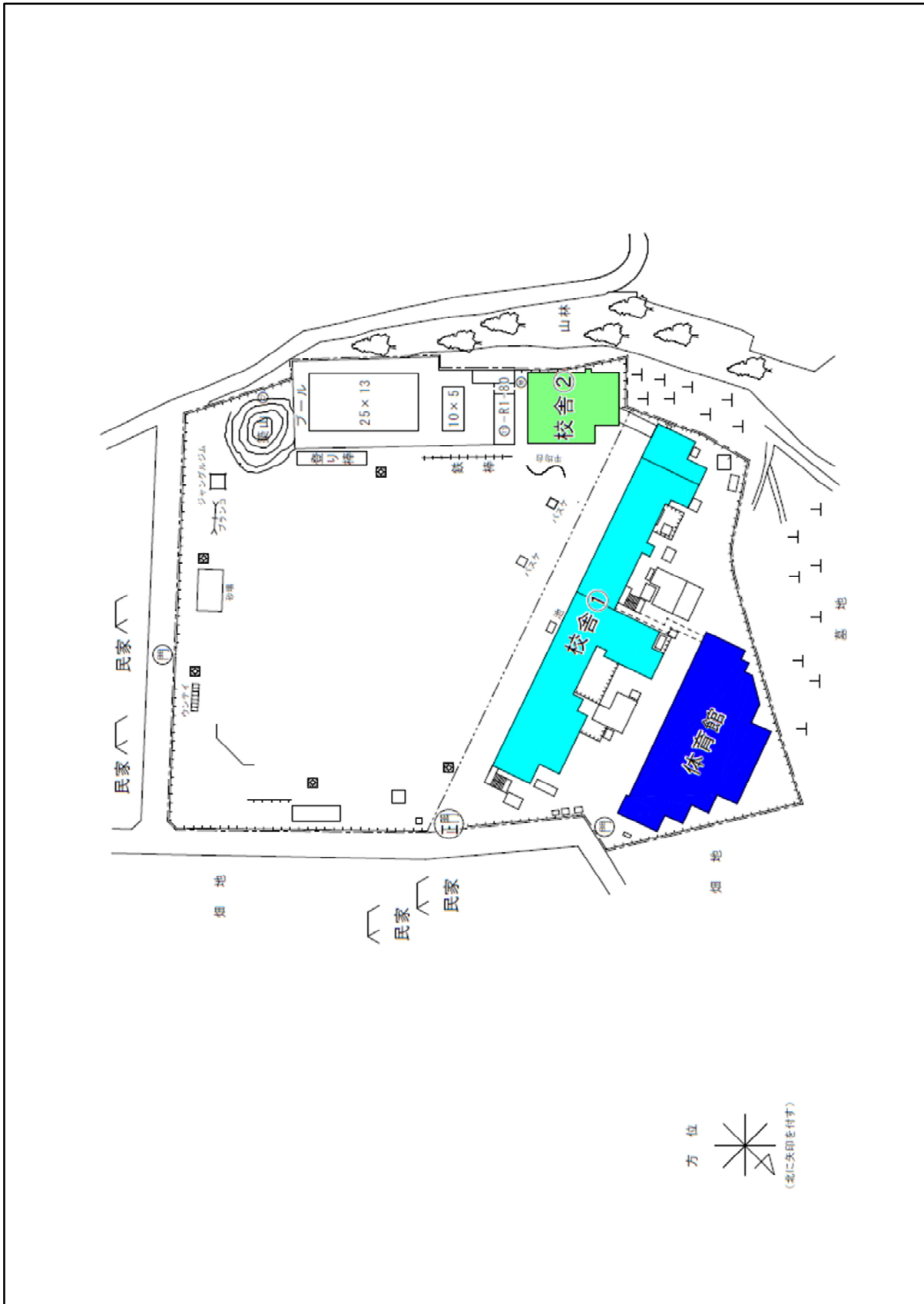
A : 概ね良好 C : 広範囲に劣化
 B : 部分的に劣化 D : 早急に対応する必要がある

■ : 築50年以上 ■ : 築30年以上

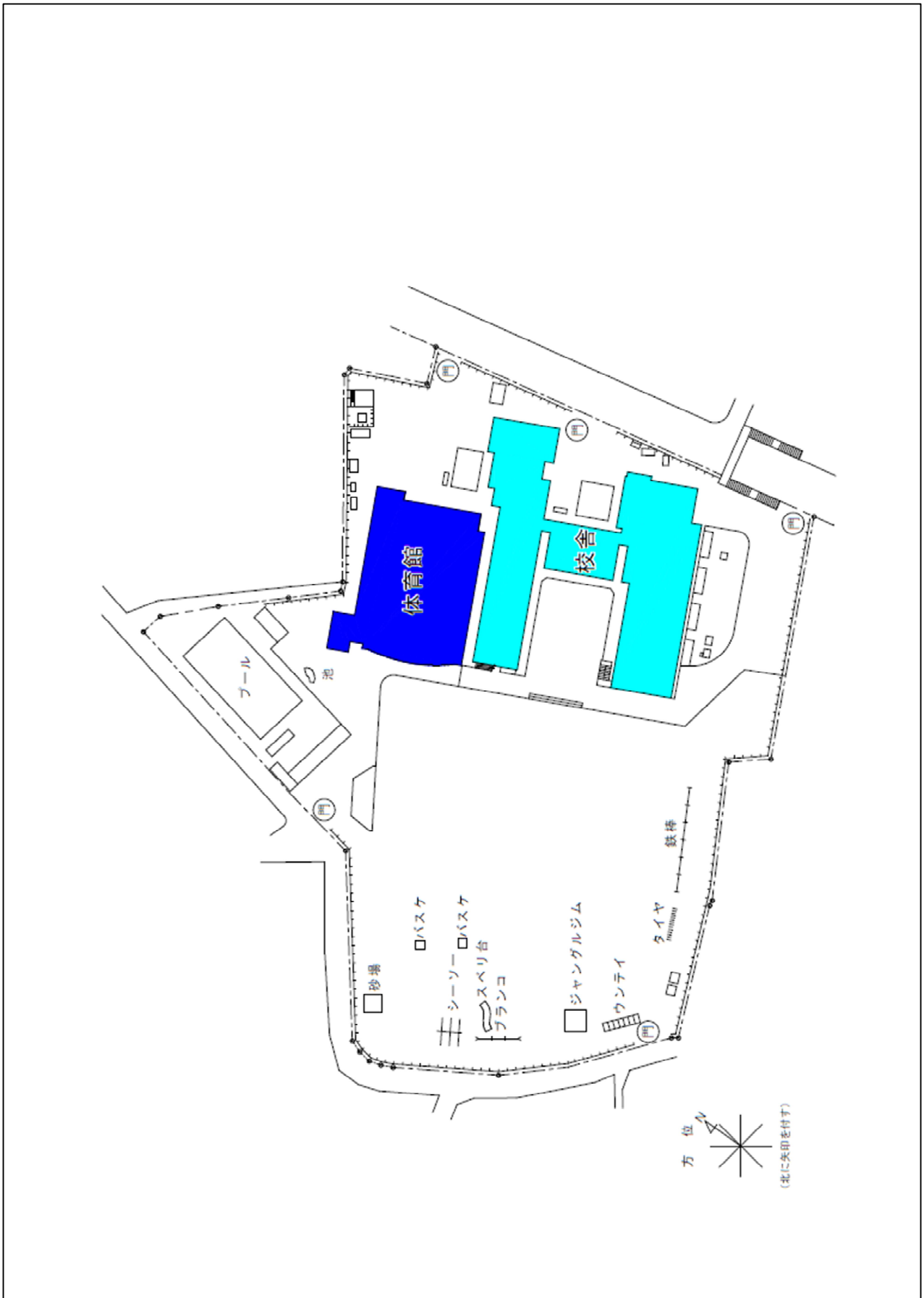
通し 番号	学校 調査 番号	施設名	建物名	棟番号	用途区分		構造 階数	延床 面積 (㎡)	建物年度		築年 数	構造躯体の健全性				劣化状況評価					備考					
					学校種別	建物用途			西暦	和暦		耐震安全性	調査 年度	補強 基準	診断 基準	長寿命化判定	屋根	外壁	内 部 仕 上	電 気 設 備		機 械 設 備	健全度 (100点 満点)			
1	1511	羽村東小学校	校舎①	001-1・2・3・018	小学校	校舎	RC	4	3,398	1965	S40	58	H8	済	済	旧	H10	28.4	長寿命	A	C	C	B	B	49	
2	1511	羽村東小学校	校舎②	019	小学校	校舎	RC	3	885	1995	H7	28	-	-	-	新	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
3	1511	羽村東小学校	体育館	016	小学校	体育館	RC	1	846	1985	S60	38	-	-	-	新	-	-	長寿命	D	C	C	B	B	46	
4	1512	羽村西小学校	校舎	016	小学校	校舎	RC	3	4,525	1988	S63	35	-	-	-	新	-	-	長寿命	D	C	B	B	B	59	
5	1512	羽村西小学校	体育館	024	小学校	体育館	RC	2	929	1990	H2	33	-	-	-	新	-	-	長寿命	D	C	C	B	B	46	
6	1513	富士見小学校	校舎	001-1・2・3・014	小学校	校舎	RC	4	4,531	1969	S44	54	H10	済	済	旧	H10	26.2	長寿命	D	D	C	C	B	33	
7	1513	富士見小学校	体育館	013	小学校	体育館	RC	2	1,396	1993	H5	30	-	-	-	新	-	-	長寿命	D	B	B	B	B	70	
8	1514	栄小学校	校舎	001-1	小学校	校舎	RC	4	3,878	1971	S46	52	H15	済	済	旧	H15	17.7	長寿命	A	B	B	B	B	77	
9	1514	栄小学校	体育館	012	小学校	体育館	RC	3	1,308	1995	H7	28	-	-	-	新	-	-	長寿命	C	C	B	B	B	62	
10	1515	松林小学校	校舎	001-1・2	小学校	校舎	RC	4	4,467	1974	S49	49	H7	済	済	旧	H7	20.1	長寿命	B	B	B	B	B	75	
11	1515	松林小学校	体育館	003-2	小学校	体育館	RC	1	772	1975	S50	48	H15	済	済	旧	H15	20.6	長寿命	B	B	B	C	B	71	
12	1516	小作台小学校	校舎①	001	小学校	校舎	RC	4	2,856	1976	S51	47	H9	済	済	旧	H9	20.59	長寿命	A	A	B	B	B	94	
13	1516	小作台小学校	校舎②	008	小学校	校舎	RC	4	955	1981	S56	42	-	-	-	旧	-	-	長寿命	A	A	A	B	B	97	
14	1516	小作台小学校	体育館	003	小学校	体育館	RC	1	754	1977	S52	46	H9	-	-	新	-	23.53	長寿命	D	C	C	B	B	46	
15	1517	武蔵野小学校	校舎①	001-1	小学校	校舎	RC	4	3,962	1979	S54	44	H11	済	済	旧	H11	23.19	長寿命	B	B	B	B	B	75	
16	1517	武蔵野小学校	校舎②	012-1	小学校	校舎	RC	4	908	1982	S57	41	-	-	-	新	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	75	
17	1517	武蔵野小学校	体育館	007	小学校	体育館	RC	1	753	1980	S55	43	H11	済	済	旧	H11	30.63	長寿命	D	B	D	B	B	45	
18	4306	羽村第一中学校	校舎①	001-1・2・3・4	中学校	校舎	RC	3	3,929	1964	S39	59	H8	済	済	旧	H8	17.65	長寿命	B	C	C	C	B	47	
19	4306	羽村第一中学校	校舎②	020-1・3	中学校	校舎	RC	3	1,855	1978	S53	45	H8	済	済	旧	H8	20.59	長寿命	C	C	C	A	C	48	
20	4306	羽村第一中学校	校舎③	021-1	中学校	校舎	RC	2	828	1985	S60	38	-	-	-	新	-	-	長寿命	C	C	B	A	B	65	
21	4306	羽村第一中学校	体育館	016	中学校	体育館	RC	1	1,474	1985	S60	38	-	-	-	新	-	-	長寿命	C	C	B	B	B	62	
22	4307	羽村第二中学校	校舎	001-1・2・3・4・5・008	中学校	校舎	RC	4	5,248	1971	S46	52	H14	済	済	旧	H14	20.59	長寿命	C	C	B	B	B	62	
23	4307	羽村第二中学校	体育館	011-1・2・3	中学校	体育館	RC	3	3,058	1993	H5	30	-	-	-	新	-	-	長寿命	A	B	B	B	B	77	
24	4308	羽村第三中学校	校舎①	011, 012	中学校	校舎	RC	4	4,934	1982	S57	41	-	-	-	新	-	-	長寿命	D	B	C	B	B	56	
25	4308	羽村第三中学校	校舎②	013, 014	中学校	校舎	RC	4	2,873	1985	S60	38	-	-	-	新	-	-	長寿命	C	B	C	B	B	59	
26	4308	羽村第三中学校	体育館	004	中学校	体育館	RC	1	996	1982	S57	41	-	-	-	新	-	-	長寿命	B	B	C	B	B	62	

2 学校平面図

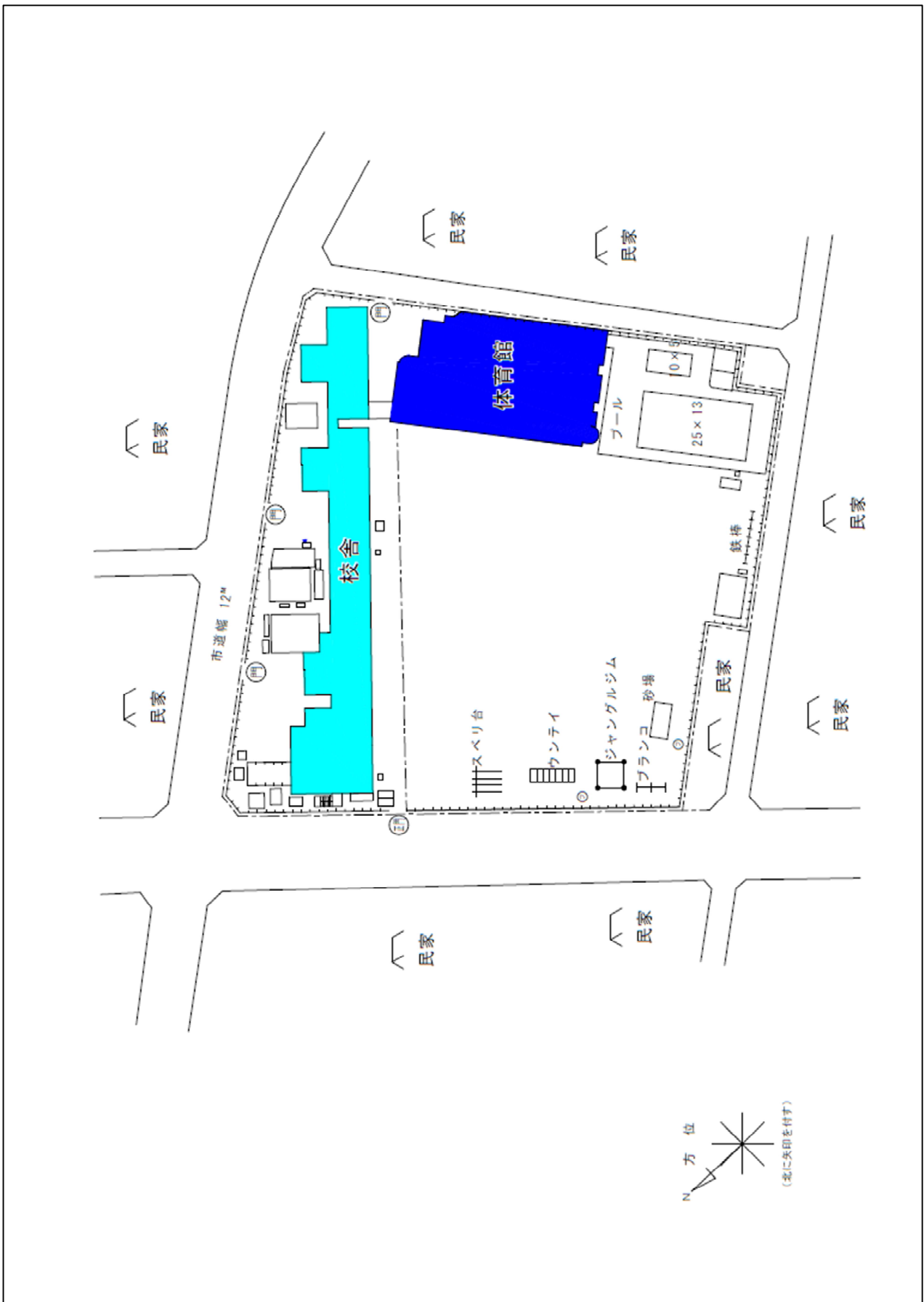
■羽村東小学校



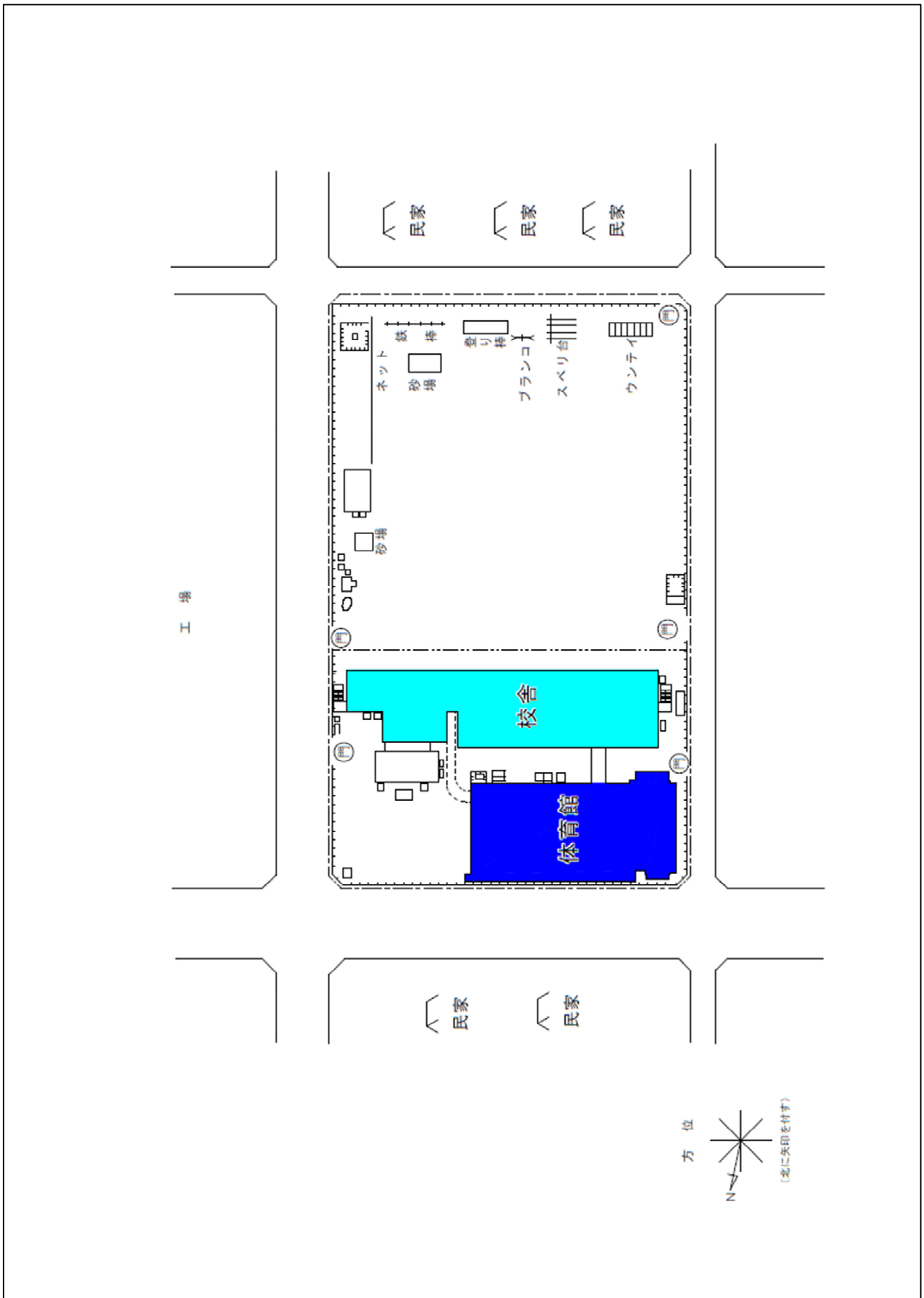
■羽村西小学校



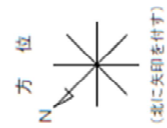
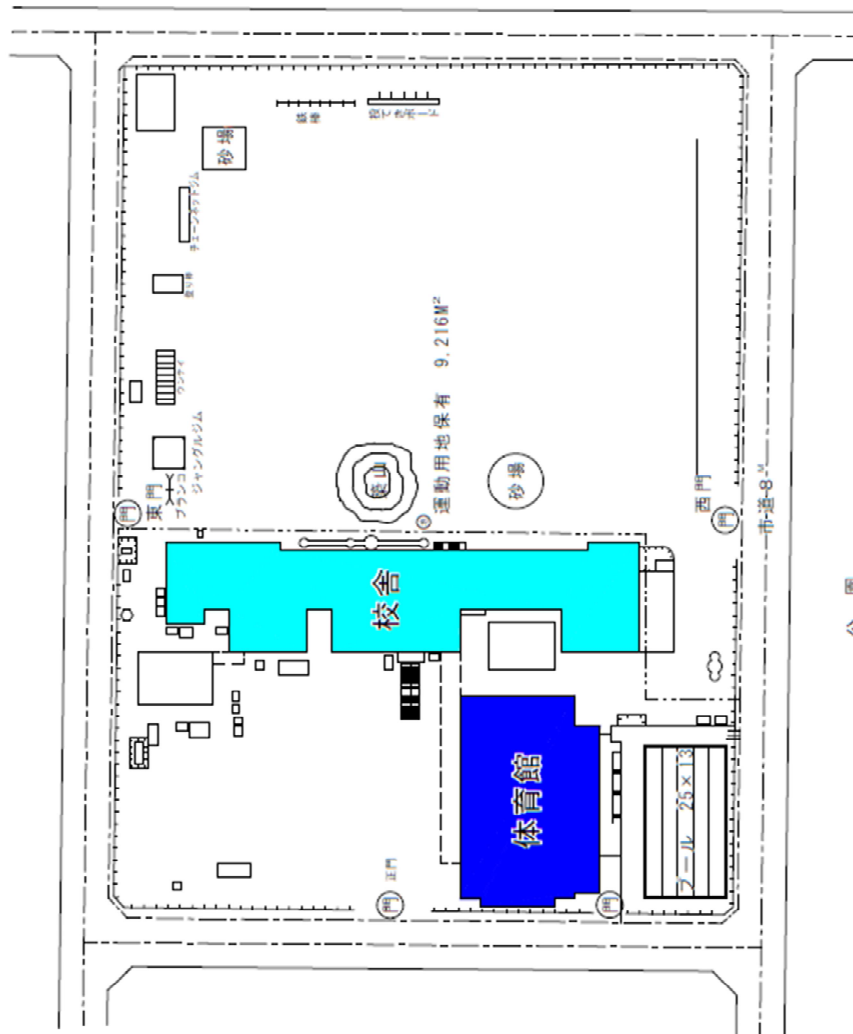
■富士見小学校



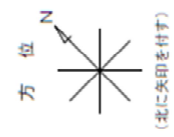
■栄小学校



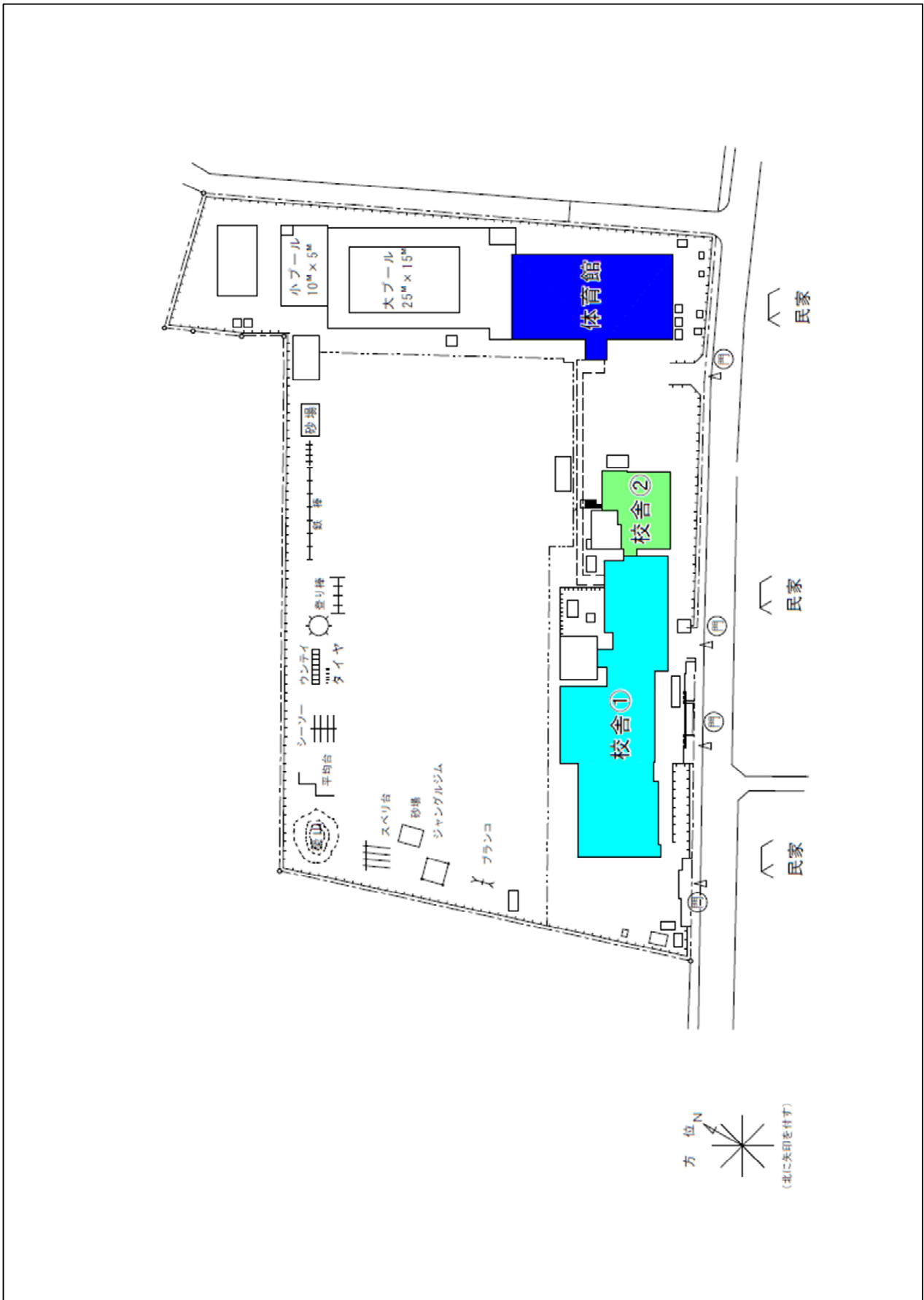
■松林小学校



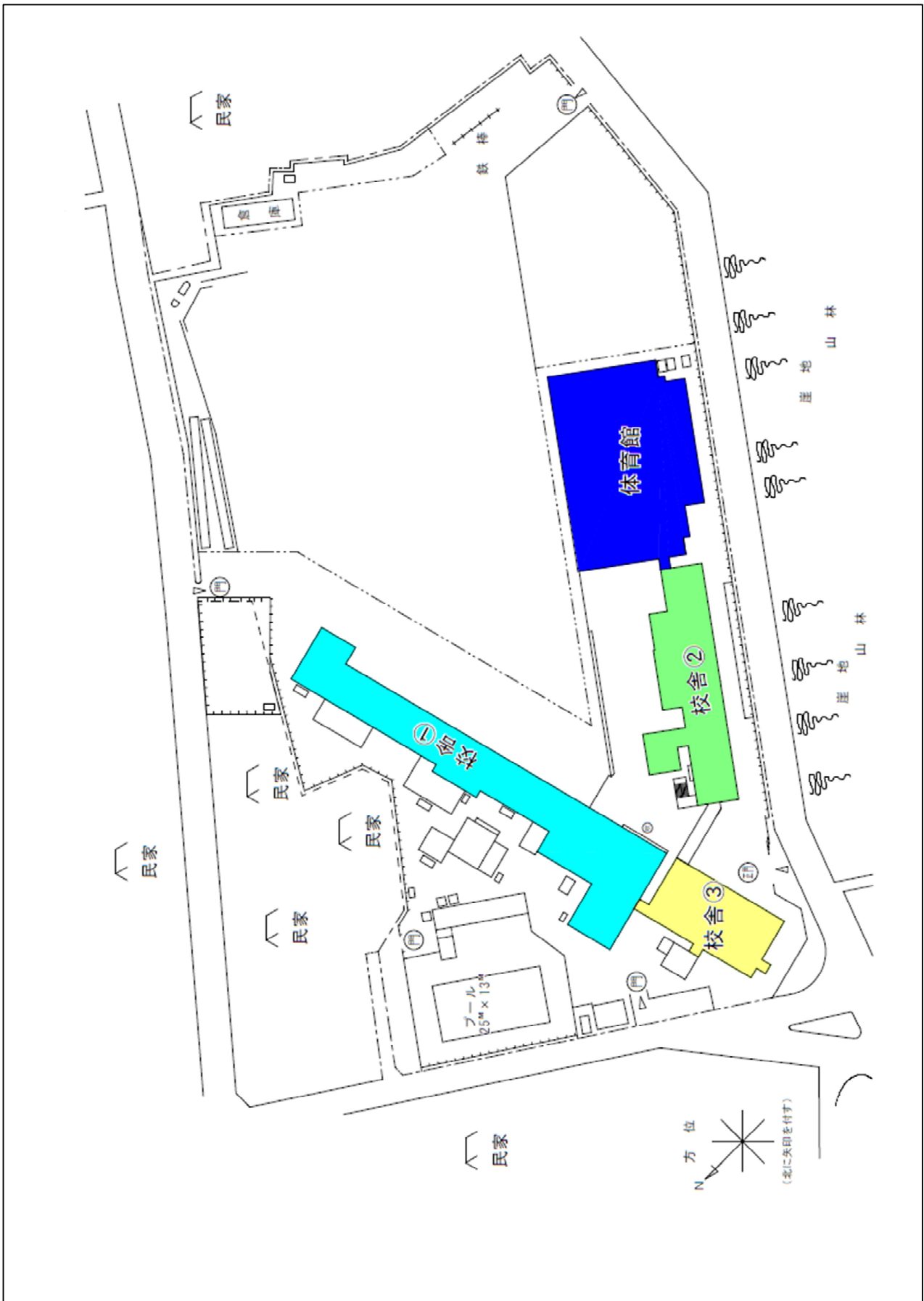
■小作台小学校



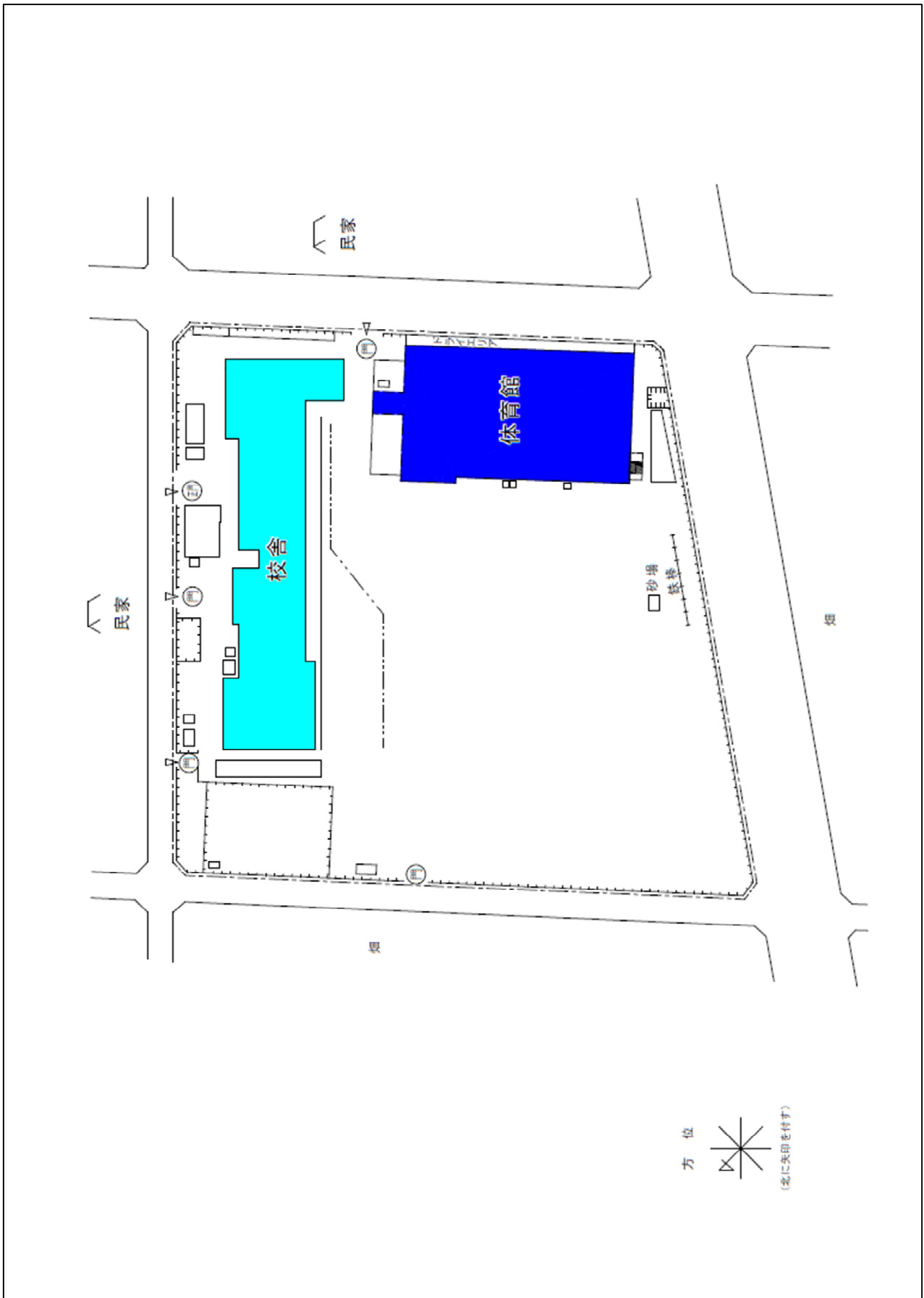
■武蔵野小学校



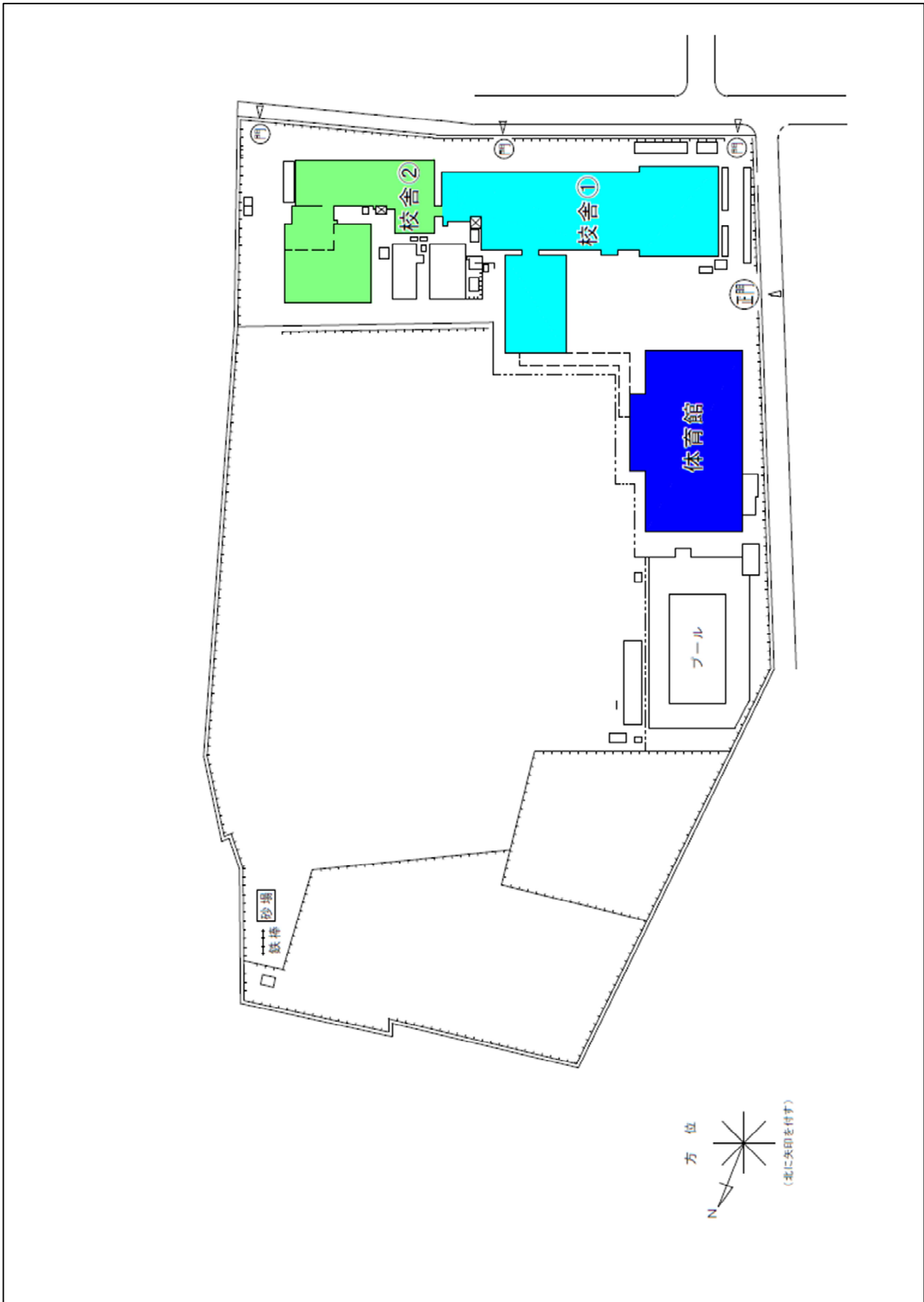
■羽村第一中学校



■羽村第二中学校



■羽村第三中学校



羽村市学校施設長寿命化計画

令和3年3月発行

令和8年3月改訂

発行 羽村市教育委員会

編集 羽村市教育委員会生涯学習部生涯学習総務課

〒205-8601 東京都羽村市緑ヶ丘五丁目2番地1

電話 042-555-1111 (代表) FAX 042-578-0131

市公式サイト <http://www.city.hamura.tokyo.jp>

生涯学習総務課メールアドレス s700000@city.hamura.tokyo.jp